

とっておきの新居浜検定 過去問題集(中級編)



新 居 浜 商 工 会 議 所
新居浜検定事業運営協議会

目 次

○第 1 回	とっておきの新居浜検定 中級問題 平成22年11月 6日(土) 実施 解 答	P 1 P 6
○第 2 回	とっておきの新居浜検定 中級問題 平成23年 8月 6日(土) 実施 解 答	P 7 P12
○第 3 回	とっておきの新居浜検定 中級問題 平成24年 8月26日(日) 実施 解 答	P13 P17
○第 4 回	とっておきの新居浜検定 中級問題 平成25年 8月11日(日) 実施 解 答	P18 P23
○第 5 回	とっておきの新居浜検定 中級問題 平成26年 8月24日(日) 実施 解 答	P24 P29
○第 6 回	とっておきの新居浜検定 中級問題 平成27年 8月23日(日) 実施 解 答	P30 P35
○第 7 回	とっておきの新居浜検定 中級問題 平成28年 8月21日(日) 実施 解 答	P36 P41
○第 8 回	とっておきの新居浜検定 中級問題 平成29年 8月20日(日) 実施 解 答	P42 P47
○第 9 回	とっておきの新居浜検定 中級問題 平成30年 8月19日(日) 実施 解 答	P48 P53
○第 10 回	とっておきの新居浜検定 中級問題 令和 元年 8月25日(日) 実施 解 答	P54 P59

○第1回 とっておきの新居浜検定 中級（記述式 制限時間60分）

（問題1）

新居浜市制施行30周年を記念して、昭和42（1967）年に選定された、市花と市樹の名前を、書きなさい。

（問題2）

金子城跡の山麓にあり、境内には金子備後守の供養塔と武将たちの墓がある「お寺」の名称を、書きなさい。

（問題3）

三波川変成帯は、今から約1億年以上前、海底に堆積していた玄武岩などの溶岩が、海洋プレートとともに地下30kmより深いところまで潜り込み、高い圧力を受けてできた岩石で構成されています。このような岩石の中には、赤いザクロ石と緑色のオンファス輝石からなる岩石が含まれており、別子山地域の一部では露出しています。その岩石の名称を、書きなさい。

（問題4）

銅山峰周辺で「釣鐘形の白い可憐な花」を咲かせるアカモノの果実は、赤く熟し、食べることができます。アカモノを新居浜では、通称なんと呼ばれているか、書きなさい。

（問題5）

新居浜市南部の赤石山系は、一部は愛媛県の自然環境保全地域に指定され、様々な高山植物が自生しています。5月から6月にかけて、枝の先に釣鐘形の薄いピンク色の可憐な花を咲かせるツツジ科の【 問題5 】は、学術的にも貴重なものです。

（問題6）

祭りの期間中に市内でよく耳にする太鼓台の謡は、昭和47（1972）年に太鼓祭りを日本一の祭りにとの願いを込めてつくられた新民謡です。都はるみが歌っている、この歌の名称を、書きなさい。

（問題7）

太鼓台の飾り幕は、3種類あり、上から布団締め・上幕・【 問題7 】の順に飾られています。

（問題8）

太鼓台の各部位のいわれとして、天幕は宇宙を表し、紅白は太陽の輝きを表すとされています。また、くくりは雲を、房は雨、四本柱は【 問題8 】を表すとされています。

（問題9）

一般的に太鼓台の歴史は、300年とも言われていますが、記録の上に出てくるのは【 問題9 】時代の後期である。

（問題10）

初めての太鼓台派遣事業として、昭和45（1970）年に開催された大阪万国博覧会のお祭り広場に、日本を代表する祭りの一つとして、新居浜から2台の太鼓台が参加しましたが、大江太鼓台と、どこの太鼓台か、書きなさい。

(問題 11)

平成15(2003)年に、新居浜では初めての国の重要文化財となった、別子銅山ゆかりの建築物の名称を、書きなさい。

(問題 12)

元禄4(1691)年の別子銅山開坑直後勧請され、鎮魂の神として、また、別子銅山労働者の氏神として崇敬されている神社の名称を、書きなさい。

(問題 13)

日本最古級の鉄橋ともいわれ、わが国で明治期に設置された鋼製アーチ橋で現存している橋の名称を、書きなさい。

(問題 14)

明治11(1878)年に開坑し、別子銅山休山まで使用され、また、坑道内を見学することができる唯一の坑口の名称を、書きなさい。

(問題 15)

伊庭貞剛の別子造林計画を受け継ぎ、山林事業を興し、また、現住友電工、現住友化学を設立し、更に四国、九州電力ができるきっかけをつくった人物の名前を、書きなさい。

(問題 16)

東洋のマチュピチュと称されている東平には、ケーブルカーの一種のような仕組みで、高低差の大きい場所へ、荷物を運搬していた設備がありました。その名称を書きなさい。

(問題 17)

採鉱本部は、大正5(1916)年に旧別子地区の東延から東平地区へと移り、その後、昭和5(1930)年には、新居浜の【 問題17 】へ移転された。

(問題 18)

別子銅山で、明治26(1893)年に日本初の山岳鉱山鉄道として開通した上部鉄道は、角石原から【 問題18 】の間、約5.5キロメートルを結んだ。

(問題 19)

別子銅山最初の坑道を【 問題19 】坑といい、その東隣にある坑道を歓東坑という。

(問題 20)

別子銅山では、明治13(1880)年に日本の鉱山としては、初めて【 問題20 】の实地試験に成功し、4年の短い工期で第1通洞が開通して、物資の輸送は銅山越をする必要がなくなり、別子銅山の近代化を推し進める原動力となりました。

(問題 21)

別子の山中にあって、明治22(1889)年に建設された【 問題21 】は、廻り舞台もあり、毎年5月には、京都や大阪から芸人を呼んで歌舞伎や芝居が上演され、銅山で働く人たちに安らぎを提供していました。

(問題 22)

別子山中から、新居浜口屋への物資輸送の中継基地である【 問題 22 】は、当時、料亭などもあり賑わいを極め、銅山へ行く人たちは、「せつとう節」にもうたわれたように、眼鏡橋の上で迷ったといわれています。

(問題 23)

「住友がこの地に銅山に代わるべき事業を起こし、その事業が栄えてこそ新居浜の繁栄が期待できる」という共存・共栄の思いから、昭和通りに架かる共存・共栄橋を命名した人物の名前を、書きなさい。

(問題 24)

慶応元(1865)年、38歳の若さで別子銅山支配人となり、明治維新の際に、官軍に強制的に取り上げられた別子銅山を経営する権利を新政府に認めさせ、後に、住友家初代総理事を務め、民間人として勲四等瑞宝章をもらった人物の名前を、書きなさい。

(問題 25)

別子銅山の荒れはてた山々を大自然にかえすべく、年間100万本を超える植林事業を断行した人物の名前を、書きなさい。

(問題 26)

日本有数の大塩田となった多喜浜塩田は、深尾権太輔らによって、元禄16(1703)年に【 問題 26 】の許可を得て着手され、新居浜の一大産業として栄えました。

(問題 27)

15代当主・藤田新治は、塩田経営者であると同時に、全国を代表する剣道家であった。昭和4(1929)年、道場を建替え【 問題 27 】と称した。代々家訓を守り、平成の今日も、無償で剣道を通して、青少年の健全育成に務めている。

(問題 28)

明治26(1893)年、東浜産塩株式会社を設立し、企業の合理化を図る。明治27(1894)年、第一回衆議院議員に当選、塩田国有論を提唱し、明治38(1905)年、塩専売法の設立に貢献した。塩田中興の祖と讃えられている人物の名前を、書きなさい。

(問題 29)

多喜浜塩田開祖である深尾権太輔が死去し、墓碑と頌徳碑「塩田永潤徳」が建てられている寺の名称を、書きなさい。

(問題 30)

享保8(1723)年、備後国の塩業家が移り住み、深尾権太輔の後を受け、11軒19町8反1畝の塩田を完成させた。続いて、享保18(1733)年には、17軒35町8反6畝の塩田を開発した天野喜四郎元明が居を構えていた屋敷の名称を、書きなさい。

(問題 31)

多喜浜塩田開発のため、備後国より六人衆の一人として、享保8(1723)年、移り住み、塩田築造にたずさわった。以来、塩田地主として経営に尽力、国策により廃田となる昭和34(1959)年まで営々と製塩業に従事してきたのは、何家か書きなさい。

(問題 32)

多喜浜塩田は、140年余りかけて、古浜・東浜・久貢浜・北浜・三喜浜5浜の築造を完成させ、日本有数の塩田となりました。ここの塩田地場で仕事をする労働者の総称を何と言うか、書きなさい。

(問題 33)

多喜浜のアツケシソウは、当時日本の南限地であることと、塩田史とのかかわりが深いことから、新居浜市の天然記念物に指定されました。廃田後、塩田跡地は埋め立てられ絶滅寸前であったが、保護地を提供し、家族ぐるみで保存活動に取り組み、今では、毎年芽を出し、繁殖を広げています。その保護活動に取り組んだのは、何家か書きなさい。

(問題 34)

享保8(1723)年、天野喜四郎元明が、居を構えていた屋敷を本拠として、塩田の開発に当たったことを記念し植えられた、愛媛県の天然記念物としても貴重な存在になっている植物の名前を、書きなさい。

(問題 35)

多喜浜小学校開校130年と、多喜浜塩田開発300年を記念して建てられた、塩づくりが体験できる施設の名称を、書きなさい。

(問題 36)

多喜浜塩田は、江戸時代元禄の終わり頃から始まり、250年余り営々と塩づくりに携ってきた輝かしい歴史を持っていますが、昭和34(1959)年、国の政策により、塩づくりの幕を降ろしました。最も長く続いた製塩法を、書きなさい。

(問題 37)

初代新居浜市長と住友家の寄付により、昭和13(1938)年に建築され、現在も武道場として使用されている【問題37】は、平成16(2004)年、国の登録有形文化財になりました。建築当時より、現在まで武道場として使用しているのは、新居浜市と京都市の二箇所だけです。

(問題 38)

別子開坑300年にあたる平成2(1990)年に、住友関係企業21社から新居浜市へ寄贈された北新町にある図書館の正式な名称を、書きなさい。

(問題 39)

別子山地区の中核となる観光施設「森林公園ゆらぎの森」のシンボルとなっているドーム型のパーゴラに咲いている植物の名前を、書きなさい。

(問題 40)

新居浜市に本部があり、全国に43支部、海外に3支部、1500人の会員を抱える全国組織の名称を、書きなさい。

(問題 41)

一宮の森に住んでいたとの伝説が残り、金子校区の郷土芸能の題材にもなっている狸の名前を、書きなさい。

(問題 42)

毎年元旦に大山積神社で行われる大鉋祭は、銅山の繁栄を祈願して行われますが、何を奉納するのか、書きなさい。

(問題 43)

魚は泳ぐとき、前にしか進めないことから、夫婦仲良くまめに暮らしなさい。また、子供に恵まれるようにとの願いから、嫁の里に毎年贈る「さかな」の名前を、書きなさい。

(問題 44)

新居浜の割烹料理店では欠かせないメニューとして、「ざく」と略されるこの料理は【 問題44 】の皮や身をざく切りにして、ネギやもみじおろし等を入れて、ポン酢で食す郷土料理である。

(問題 45)

住友重機械エンジニアリングサービス㈱が製造している800トン吊り上げ能力を有し、造船所で威力を発揮する運搬荷役機械の名称を、書きなさい。

(問題 46)

富士急ハイランドにあるギネス認定となったコースター「ええじゃないか」を製作した会社名を、書きなさい。

(問題 47)

新居浜近隣の方言で「まくる」とはどういう意味か、書きなさい。

(問題 48)

新居浜近隣の方言で「ひっしこ」とはどういう意味か、書きなさい。

(問題 49)

別子山出身者のイラストレーターで、舞台芸術やアニメーション、映画、グラフィックデザイン、挿絵のほか、新聞、テレビでの文明批判、講演・著作活動など多方面で活躍し、山根温水プール壁画、移動図書館「青い鳥号」などの作品で知られる人物の名前を、書きなさい。

(問題 50)

初代新居浜市長である【 問題50 】は、住友との共存・共栄を政治信念とし、鉱山による煙害問題の円満解決や市制施行、図書館設立、武徳殿建設など文化の向上にも貢献した。

解 答

とっておきの新居浜検定 第1回中級答案用紙

受験番号	
------	--

得点

※解答欄に記入すること。その際に、ひらがなで記入しても可とする。

問題番号	解答欄	問題番号	解答欄
1	つつじ、くす	26	西条藩
2	慈眼寺	27	岡城館
3	エコロジャイト	28	藤田 達芳
4	銅山イチゴ	29	明正寺
5	ツガザクラ	30	久貫屋敷
6	ちょおうさじゃ	31	岡本家
7	高欄幕	32	浜子
8	東西南北の四方	33	岡田家
9	江戸	34	ソテツ
10	江口太鼓台	35	ソルティ多喜浜
11	旧広瀬邸	36	入浜式塩田
12	大山積神社	37	武徳殿
13	遠登志橋	38	新居浜市立別子銅山記念図書館
14	筏津坑	39	藤
15	鈴木 馬左也	40	日本のお手玉の会
16	インクライン	41	小女郎狸
17	端出場	42	銅鉱石
18	石ヶ山文	43	錆
19	歓喜	44	ふぐ
20	ダイナマイト	45	ゴライアスクレーン
21	小足谷劇場	46	おべ工業株式会社
22	立川中宿	47	捨てる
23	鷲尾 勘解治	48	一生懸命
24	広瀬 幸平	49	真鍋 博
25	伊庭 貞剛	50	白石 蒼二郎

○第2回 とっておきの新居浜検定 中級（記述式 制限時間60分）

（問題1）

新居浜市制施行30周年を記念して、市民総ぐるみで花いっぱい、緑いっぱい運動をすすめる心をこめて新居浜市の市花と市樹に選定された花と樹の名前を、書いてください。

（問題2）

新居浜市域は、鎌倉時代から江戸時代にかけていくつかの豪族の支配下にありましたが、江戸時代になって、西条藩・小松藩・【 問題2 】の支配に分かれていました。

（問題3）

一宮神社は国の天然記念物に指定されているクスノキがあります。クスノキは、黒潮に近い沿岸部の暖地を好む常緑広葉喬木で、昔クスノキから防虫効果がある物を作っていました。防虫効果がある物の名称を、書いてください。

（問題4）

新居浜市の地質の面では、平野部と南部にそびえ立つ山地との境部分、すなわち山麓^{さんろく}線^{せん}には、日本列島を東西に横切る大断層が走っています。その大断層の名称を、書いてください。

（問題5）

この写真は、ツツジ科に属し銅山峰周辺では5月下旬から6月上旬にかけて釣鐘形の可憐な花を咲かせ、新居浜では通称「銅山イチゴ」と呼ばれている植物で、なんという植物の果実でしょう。



（問題6）

太鼓台の天幕は宇宙を、房は雨を表していますが、くくりは何を表しているか、書いてください。

（問題7）

新居浜太鼓祭りの太鼓の打ち方は「どん・でん・どん、（空拍）」の【 問題7 】拍子が基本です。

(問題 8)

昭和45年(1970)に大阪で開催された【 問題 8 】に日本を代表する祭りの一つとして大江太鼓台と江口太鼓台が参加し、以後太鼓台派遣事業が行われるようになりました。

(問題 9)

平成5年(1993)に天皇・皇后両陛下をお迎えして愛媛県で開催され、新居浜市から中筋太鼓台と町太鼓台が参加した大会行事は何か、書いてください。

(問題 10)

太鼓台の謡として昭和47年(1972)に作られて都はるみが歌っている、新居浜太鼓祭りには欠かせない新居浜新民謡のタイトルは何か、書いてください。

(問題 11)

東洋のマチュピチュと称されている東平には、ケーブルカーの一種のような仕組みで、高低差の大きい場所へ、荷物を運搬していた設備がありました。その名称を書いてください。

(問題 12)

明治26年(1893)に下部鉄道開通に併せ架設されたマイントピア別子にある打除鉄橋は、設計技師小川東吾により鉱山専用鉄橋として設計されドイツから輸入し製作されました。国内では6箇所しか現存していないこの鉄橋の別名を、書いてください。

(問題 13)

第一通洞は、明治13年(1880)に別子銅山で物資を運搬するため初めて開通したトンネルです。日本の鉱山としては、これまでの手掘りからある道具を初めて使用することで、短い工期での開通に貢献したある道具の名称を、書いてください。

(問題 14)

昭和2年(1927)に別子銅山の鉱量を調査したところ、今後約20年で掘り尽くすといった結果がでました。このため、別子鉱山が閉山しても新居浜の町が生き残っているように、その繁栄策として新居浜港の建築や工場用地の造成など、工業都市として自立・発展するための都市計画を実行した人は誰か、書いてください。

(問題 15)

別子山中での製錬事業による亜硫酸ガスなどで森林が枯れる煙害問題に対処するため、「別子全山を旧のあおあおとした姿にしてこれを大自然にかえさねばならない」と強く心に決め、わが国の環境対策を行った草分け的人物で年間100万本を超える植林事業などを進めた人は誰か、書いてください。

(問題 16)

明治維新の際に、住友による別子銅山を経営する権利を新政府に認めさせるとともに、住友の事業を国家の発展にも役立てようとして、事業を海運業・製糸業・製紙業・製鉄業・化学薬品業・石炭業などに拡げ、殖産興業に励み別子の近代化を推し進めるなど、住友発展の礎を築いた人は誰か、書いてください。

(問題 17)

四阪島製錬所の煙害問題の解決策を示すとともに、住友は単なる利益を求めるだけの会社ではなく国のための大事な役割を担うべきとの考えから、国家百年の事業として現在の住友電気工業(株)、住友金属鉱山(株)、住友化学(株)及び住友共同電力(株)などの企業を設立した人は誰か、書いてください。

(問題 18)

ガラス、避雷針、洋式トイレ、暖炉など多くの西洋からの輸入品を見ることができる明治中期の大規模和風住宅で、平成15年(2003)に新居浜市として始めて国の重要文化財に指定された建物の名称を、書いてください。

(問題 19)

別子銅山関連の施設で、元禄7年(1694)の別子大火災で亡くなった132人の霊を弔うために作られたこの墓所の名称を、書いてください。



(問題 20)

別子の近代化を推進するなど住友発展の礎を築いた広瀬幸平は、何県の出身か、書いてください。

(問題 21)

明治45年(1912)に鷲尾勘解治が、鉱山従業員の精神的な向上を図るため設立した私塾の名前を、書いてください。

(問題 22)

上部鉄道は、日本最初の山岳鉄道として明治26年(1893)に5,532mが開通しました。角石原からどこまで走っていたか、地名を書いてください。

(問題 23)

旧端出場水力発電所は明治45年(1912)に鈴木馬左也によって我が国最大級の出力3,000kwで建設され、597mの日本一の落差を利用した発電が行われました。この発電機のメーカーはシーメンスシュッケルト社ですが、そのメーカーの国名を書いてください。

(問題 24)

多喜浜塩田では様々な道具が使用されており、作業開始と作業量を示す合図の旗として全ての地場の作業を行う赤旗と半分の地場の作業を行う赤白旗が使用されていましたが、旗の名称を書いてください。

(問題 25)

信濃国の住人で元禄16年(1703)に西条藩の許可を得て黒島前干潟に塩田開発を計画し、翌年、宝永元年(1704)に工事着手しましたが、厳しい自然環境とたたかいながら苦難の末、塩田の完成を見ることなく志半ばにして享保5年(1720)に病没した人は誰か、書いてください。

(問題 26)

享保8年(1723)に備後国吉和浜村から黒島に来て、19町8反(11軒分)の塩田開発をするとともに、享保18年(1733)には35町8反(17軒分)の塩田を開発した多喜浜塩田の基礎を築いた人は誰か、書いてください。

(問題 27)

明治27年(1894)に新居浜で最初の衆議院議員となり、塩田国有論を提唱し、明治38年(1905)に塩専売法の制定に導いた塩田中興の祖と称えられている人は誰か、書いてください。

(問題 28)

樽屋与一郎は、多喜浜塩田開発のため備後国から来て移り住み、以来塩田地主として経営に尽力しましたが、国策により廃田となる昭和34年(1959)まで営々と製塩業に従事してきたのは何家か、書いてください。

(問題 29)

多喜浜のアツケシソウは、塩田最盛期には塩田周辺に広く生育し、塩田史とのかかわりが深いことから新居浜市の天然記念物に指定されました。廃田後、絶滅寸前になっていましたが、保護地を提供するなどして熱心に保存活動に取り組み繁殖に尽力したのは何家か、書いてください。

(問題 30)

享保9年(1724)年に塩田の守護神として現在の広島県尾道市の吉和浜湊大明神から天野喜四郎ら6人衆が勧請した神社の名称を、書いてください。

(問題 31)

多喜浜塩田開基である天野喜四郎元明翁の顕彰碑が、昭和45年(1970)に鷺尾勘解治の揮毫^{きごう}で建立された場所を、書いてください。

(問題 32)

入浜式塩田で使用される道具の中で、塩を入れる袋の名称を、書いてください。

(問題 33～35)

武徳殿は、初代新居浜市長【問題 33】と住友家の寄付により、昭和13年(1938)に建てられた木造平屋建てで、内部には【問題 34】と柔道場が収まっています。平成16年(2004)に国の【問題 35】文化財に指定されました。

(問題 36～38)

大鉨祭は、毎年元旦、角野新田町にある【 問題 36 】神社に、良質の【 問題 37 】(鉨) を奉納し、作業の安全と【 問題 38 】の繁栄を祈る行事です。

(問題 39～40)

嫁ぐ日に、先方の家や土地の人にかわいがられるように、親の願いが込められている米菓子を【 問題 39 】といい、新居浜市では別名【 問題 40 】といいます。

(問題 41)

住友金属鉱山(株)は、日本の最先端技術、特に電子産業を素材として欠かすことができない重要な金属を生産している国内唯一のメーカーですが、その金属名を、書いてください。

(問題 42～43)

住友重機械エンジニアリングサービス(株)が製造している運搬荷役機械のうち【 問題 42 】は、吊り上げ能力【 問題 43 】tを有し、造船所などで威力を発揮しています。

(問題 44)

「雀の子そこのけそこのけお馬が通る」を詠んだ俳人で、『寛政七年紀行』で新居浜に立ち寄った人は、【 問題 44 】です。

(問題 45～46)

新居浜近隣の方言で「【問題 45 こいさ】【問題 46 てだって】飲みに行く」の【 】の中の意味を、書いてください。

(問題 47)

新居郡中村生まれで国鉄4代目総裁に就任し、昭和34年(1959)に画期的な広軌の東海道新幹線を着工し「新幹線の父」と呼ばれている人は誰か、書いてください。

(問題 48)

初代新居浜市長として住友との共存・共栄を政治信念とし、新居浜100年の大計を樹立した。また、鉱山による煙害問題の円満解決や市制施行、図書館設立、教育会館建設など文化の向上にも貢献し、現在の都市基盤形成の基礎を作り上げた人は誰か、書いてください。

(問題 49)

周桑郡小松町に生まれ、泉川の星原に「稽崇館」^{けいすうかん}を建て、地方の青年教育にあたり、藤田達芳など多くの逸材を世に送った儒学者は誰か、書いてください。

(問題 50)

一宮神社の社史によると平安の昔から霊泉として多くの伝説を有しており、市内で初めて平成20年(2008)に「名水百選」に選ばれた川西地区にある地名は何というか、書いてください。

解 答

とっておきの新居浜検定 第2回中級答案用紙

受験番号	
------	--

得点

※解答欄に記入すること。その際に、ひらがなで記入しても可とする。

問題番号	解答欄	問題番号	解答欄
1	市花(つつじ)、市樹(くす)	26	天野喜四郎
2	幕領(天領)	27	藤田達芳
3	樟脳	28	岡本家
4	中央構造線	29	岡田家
5	アカモノ	30	湊神社
6	雲	31	久貫屋敷
7	四	32	塩吹(しおかます)
8	大阪万国博覧会	33	白石蒼二郎
9	第13回全国豊かな海づくり大会	34	剣道場
10	ちよおうさじゃ	35	登録有形
11	インクライン	36	大山積
12	ピントラス橋	37	銅鋳石
13	ダイナマイト	38	銅山
14	鷺尾勘解治	39	おいり
15	伊庭貞剛	40	パン豆
16	広瀬幸平	41	電気ニッケル
17	鈴木馬左也	42	ゴライアスクレーン
18	旧広瀬邸	43	800
19	蘭塔場	44	小林一茶
20	滋賀県	45	今晩
21	自彊舎	46	連れ立って
22	石ヶ山丈	47	十河信二
23	ドイツ	48	白石蒼二郎
24	ボンデン	49	遠藤石山
25	深尾権太輔	50	づづら淵

○第3回 とっておきの新居浜検定 中級（記述式 制限時間60分）

（問題1）

新居浜市の中心部を流れる国領川にはいくつかの橋がかかっています。国道11号線の国領大橋より北には、海側から順に新高橋・敷島橋・平形橋・城下橋・【問題1】の5橋がかかっています。

（問題2）

東予地方屈指の古刹で、飛鳥時代の創建と考えられ境内には巨大な礎石が13個残っており、三重塔の基礎であったと考えられています。また、七堂伽藍を具備していた大寺院と推定され、白鳳時代の百済式瓦や法隆寺式瓦が多数採集されている寺院の名称を、書いてください。

（問題3）

中筋町と角野新田町を結ぶ朱色の生子橋を起点とし、鹿森ダム、清滝を経由して、川又の時雨橋を終点とする、約10キロの渓谷景勝地は愛媛県の名勝に指定されています。この景勝地の名称を、書いてください。

（問題4）

別子山の瓜生野地区の民家や森林公園ゆらぎの森で育てられており、アツモリソウとともに日本の代表的な野生ランと言われている植物の名前を、書いてください。

（問題5）

太鼓台の起こりは、はっきりとした資料はないが、地域の伝承では、祭礼の時に神輿に供奉するあるものの一種といわれ、神輿渡御の際に参列し、豊年の秋を感謝して氏神に奉納していたといわれています。何の一種か、書いてください。

（問題6）

太鼓台の重につける8枚の飾り幕のことを【問題6】といいます。

（問題7）

現在の飾り幕の刺繍は、禽獣の幕・御殿の幕・禽獣と御殿の幕・【問題7】の4分野に大別されます。

（問題8）

川西地区で、五穀豊穡と大漁祈願を分けて隔年交代で行い、海神に詣でる年に行う行事は何か、書いてください。

（問題9）

初めての太鼓台派遣事業として、昭和45年（1970）に開催された大阪万国博覧会のお祭り広場に、日本を代表する祭りの一つとして、新居浜から2台の太鼓台が参加しました。江口太鼓台とどこの太鼓台か、書いてください。

（問題10～12）

別子銅山は、坑道の総延長約700km、採鉱場所が海面下約1,000mとなり、浸透水と地圧による坑道崩壊の危険性等により、これ以上の採掘は断念せざるを得ないものと判断され昭和48年（1973）に閉山しました。元禄4年の開坑から閉山までの銅産出量は【問題10】万トンであった。また、第2代総理事【問題11】は、

別子山中や新居浜の製錬所から出る亜硫酸ガスによって森林や農作物が枯れる煙害問題に対処するため年間【 問題 12 】万本を超える植林事業を進めるとともに煙害問題解決のため新居浜沖20Kmにある四阪島に製錬所を移した。

(問題 13~15)

元禄4年に開坑した別子銅山発祥の記念すべき最初の【 問題 13 】坑とそのすぐ東隣にある【 問題 14 】坑は、別子銅山初期の古い坑道です。【 問題 13 】坑の坑口には、坑夫の安全を祈願するため【 問題 15 】でつくられたお地蔵様が祀られていました。

(問題 16)

新居浜選鉱場が竣工後、辺り一面湿地帯と水田ばかりだった星越に社員の「作務」による造成地に昭和4年頃に建設され、最盛期には1,000人もの人が住んでいた【 問題 16 】には、会社幹部用の社宅に加え外国人技術者のために、2棟の洋館も建てられていました。

(問題 17)

新居浜の生い立ちと日本の近代産業の歩みをたどることができ、避雷針、洋式トイレ、暖炉などの西洋輸入品と調和した和風建築に隣接して、平成9年に船をイメージして作られ、建物からそびえる塔は潜水艦の潜望鏡のような仕組みを利用し、「現代の望煙楼」と呼ばれている施設名を、書いてください。

(問題 18)

慶応3年(1867)、米価の値上りにより別子銅山の稼人が暴動を起こした際に、あるお寺の住職が問題解決に協力しました。後年住友墓地が設けられ県指定の有形文化財にも指定されたお寺の名称を、書いてください。

(問題 19)

広瀬宰平は、別子銅山の近代化を推し進めるため、明治7年(1874)フランス人技師を雇い入れましたが、このフランス人技師の名前を、書いてください。

(問題 20)

別子銅山の採鉱本部があった東平や別子山への生活道の橋梁として明治38年(1905)に建設され日本最古級の鉄橋ともいわれ、わが国で明治期に設置された鋼アーチ橋で現存するのは、この橋だけですが、平成17年(2005)に登録有形文化財となった橋の名称を、書いてください。

(問題 21~22)

住友化学(株)愛媛工場歴史資料館は、同社の歩んできた姿を学ぶことができる施設であり、明治34年(1901)に【 問題 21 】の支店として建設されました。その資料館の横には「是地や南鉱山を負ひ、北海湾に臨み、最も舟車に便なり」と工場群誕生の由来を刻んでいる碑は【 問題 22 】の碑である。

(問題 23~25)

東京大学を卒業し明治32年(1899)別子鉱業所支配人となった【 問題 23 】は、明治38年(1905)に本格操業した【 問題 24 】の煙害を認め、尾道での農民との協議に際し「たとえ煙害に対する損害を弁償する額以上を支出することになろうとも、除害設備を施設する覚悟である」と根本的な解決策を示しました。また、住友

総理事に就任すると「国家百年の仕事をする考えである」と経営方針を示し、現在の住友電工を設立するとともに、大正2年（1913）に新居浜に現在の【 問題 25 】を設立しました。更に四国・九州電力ができるきっかけを作るなど彼が起こした国家百年の事業は今も生き続けています。

（問題 26）

元禄16年（1703）に黒島に来島し、黒島前干潟の塩田開発を中心的に行った信濃国の出身者は誰か、書いてください。

（問題 27）

享保8年（1723）西条藩や地元黒島の年寄り等の懇請を受け備後国吉和浜の塩業家が渡来し、久貢山麓に館を構え、ここを本拠として多喜浜塩田の開発に着手し、その基礎を確立させた人は誰か、書いてください。

（問題 28）

多喜浜小学校開校130年、多喜浜塩田開発300年を記念し「夢広がる学校づくり」事業の一環として、多くの人々の協力により多喜浜小学校の校庭に平成17年（2005）9月に塩づくり体験学習場である【 問題 28 】を建設しました。

（問題 29～30）

アツケシソウは、北海道の厚岸の牡蠣島で発見されましたが、その後全国各所の【 問題 29 】跡に分布していることが確認されました。塩田史とのかかわりが深いことから昭和59年に【 問題 30 】の天然記念物に指定されています。

（問題 31）

天保年間（1830～1844）に岡本家が塩田用の通水管としての樋瓶をつくるため、備前から陶工を呼んで邸内に築かせた窯で製陶したのが始まりである焼き物の名称を、書いてください。

（問題 32～33）

藤田達芳は、遠藤石山のもとで漢学を学び大学卒業後に塩田経営の合理化と近代化を図るため明治26年（1893）【 問題 32 】を設立し、さらに明治27年（1894）新居浜で最初の衆議院議員に当選、国会で塩田国有論を提唱。明治38年（1905）【 問題 33 】の設立に導くなど塩田経営の安定に貢献した「塩田中興の祖」として讃えられています。

（問題 34）

多喜浜塩田で使用された道具で、作業開始と作業量を示す合図として使用された旗の名称を、書いてください。

（問題 35）

享保8年（1723）、久貢屋敷に塩田開発記念として植えられた、現在愛媛県の天然記念物として指定されている植物名を、書いてください。

（問題 36～37）

別子銅山記念図書館は、別子銅山の開坑から【 問題 36 】年を記念して、住友関係企業から寄贈された施設で、【 問題 37 】跡地に建設されました。

(問題 38)

マリノパーク新居浜は四国最大級のマリーナとして平成8年(1996)にオープンし、平成18年(2006)には四国初の【 問題 38 】に認定されました。

(問題 39~40)

市指定無形民俗文化財である「とうどおくり」の「とうど」は、円錐形に【 問題 39 】や【 問題 40 】などで築かれる大島の伝統行事です。

(問題 41)

室町時代から徳川中期にかけて完成し、太鼓だけのリズムに合わせて手足を動かす船木地区に伝わる雨乞いの踊りの名称を、書いてください。

(問題 42)

江戸時代に「お籠り」と呼ばれその年の豊作を祈願する親睦行事が具体的な起源とされている秋の風物詩を、書いてください。

(問題 43)

フグザクとは、ふぐの皮や身をざく切りにしてネギやもみじおろし、【 問題 43 】を入れてポン酢で食す郷土料理です。

(問題 44)

住友重機エンジニアリングサービス(株)は、造船所で最も重要な運搬設備とされ、800トンの吊り上げ能力を有し、世界でもトップクラスの大きさを誇っている運搬設備を製作しています。その名称を書いてください。

(問題 45)

大正11年(1922)に四阪島製錬所と新居浜を結ぶ全長約20.8Kmの海底ケーブルを敷設しましたが、現在この海底ケーブルを管理している会社名を、書いてください。

(問題 46)

新居浜近隣の方言で「無理矢理」を意味する言葉を、書いてください。

(問題 47)

新居浜近隣の方言で「はっきりしない」を意味する言葉を、書いてください。

(問題 48)

角野町出身者で、昭和31年慶応大学卒業後、社会人野球で優勝。翌32年には読売巨人軍に入団し、新人王、最優秀選手賞を獲得し、読売巨人軍の監督としても数々の功績を残した人は誰か、書いてください。

(問題 49)

高津村長として、新居浜市の誕生に尽力し、県会議員、国会議員の要職を務め、なかでも吉岡泉の開発を行い、干ばつに苦しんでいた川東地区の水不足を解消した人は誰か、書いてください。

(問題 50)

別子銅山の物資を搬送していた泉屋道と金比羅道との交差点にあり、現在も稲荷市を行っている商店街名を書いてください。

解 答

とっておきの新居浜検定 第3回中級答案用紙

受験番号	
------	--

得点

※解答欄に記入すること。その際に、ひらがなで記入しても可とする。

問題番号	解答欄	問題番号	解答欄
1	国領川橋	26	深尾権太輔
2	河内寺	27	天野喜四郎元明
3	別子ライン	28	ソルティ多喜浜
4	クマガイソウ	29	塩田
5	山車	30	新居浜市
6	布団締め	31	多喜浜焼
7	武者絵の幕	32	東浜産塩株式会社
8	船御幸	33	塩専売法
9	大江太鼓台	34	ボンデン
10	72	35	ソテツ
11	伊庭貞剛	36	300
12	100	37	泉寿亭
13	歓喜	38	海の駅
14	歓東	39	竹
15	鉱石	40	ワラ
16	山田社宅	41	かぶと踊り
17	広瀬歴史記念館	42	いもだき
18	瑞応寺	43	カワハギの肝
19	ルイ・ラロック	44	ゴライアスクレーン
20	遠登志橋	45	住友共同電力㈱
21	住友銀行	46	むりこやりこ
22	惣開	47	あじゃぼじゃ
23	鈴木馬左也	48	藤田 元司
24	四阪島製錬所	49	小野 寅吉
25	住友化学	50	喜光地

○第4回 とっておきの新居浜検定 中級（記述式 制限時間60分）

（問題1）

新居浜市は、東経133度17分、北緯【 問題1 】度57分に位置し、東は四国中央市、西は西条市、南は高知県境に接し、北は瀬戸内海の燧灘に面しています。

（問題2）

白頭山河内寺は、東予地方屈指の古刹で、【 問題2 】時代の創建といわれています。境内には巨大な礎石が残っており、七堂伽藍を具備していた大寺院と推定されます。境内各所から白鳳時代の百濟式瓦や、法隆寺式瓦が多数採取されています。

（問題3）

別子山の瓜生野地区や森林公園ゆらぎの森で、4月下旬から5月上旬に花を咲かせるクマ

ガイソウは、袋状の花の形が、源平合戦の一の谷の戦いで平敦盛を討った【 問題3 】の母衣に見立てられたことが、名前の由来となっています。

（問題4）

昭和26年に国の天然記念物として指定されている【 問題4 】のクスノキ群は、参道や社殿の周囲に約90本のクスノキがあり、最も大きなものを一番楠（樟）と呼びます。

（問題5）

新居浜には三つ滝があります。清滝、銚子の滝ともう一つの滝は【 問題5 】です。

（問題6）

太鼓台の天幕が表しているのは何か書いて下さい。

（問題7）

新居浜太鼓祭りの運営組織のうち、全市的な取り組みを図るため、各地区太鼓台運営委員会（協議会）を含め市内各界からの代表者によって組織され、事故のない楽しい秋祭りとなるような事業を行っている組織の名称を書いてください。

（問題8）

川西地区で、五穀豊穡と大漁祈願を分けて隔年交代で行う海神に詣でる年に行われる太鼓台の行事について、何と書いてください。

（問題9）

太鼓台は、祭礼の時に神輿に供奉する山車的一种で、神輿渡御の際に参列し、豊年の秋を感謝して【 問題9 】に奉納したもので、その起源は平安時代、あるいは鎌倉時代まで遡るといわれています。

（問題10）

布団締め龍の立体刺繍は、立龍で「阿龍・吽龍」「雄龍・雌龍」「昇龍・降龍」【 問題10 】と諸説があります。

(問題 11)

東平接待館に宿泊した際、東平に咲くシャクナゲを見て「東平の 山ふところに 石楠の花ながめつつ 鶯をきく」と詠った詩人を書いてください。

(問題 12)

写真の旧広瀬邸の母屋2階であるこの場所は何と呼ばれているか、書いてください。



(問題 13)

この写真はどこか書いてください。



(問題 14)

この写真の別子銅山関係の施設名を書いてください。



(問題 15)

明治38年(1905)に建設された長さ48.25m、幅2m、高さ約23mの日本最古級の鉄橋ともいわれている鋼アーチ橋で現存するのは、この橋だけである。この橋の名称を書いてください。

(問題 16)

住友家2代目総理事である伊庭貞剛の大造林計画の発祥地である「別子山中七番」に平成5年(1993)にオープンした施設名を書いてください。

(問題 17)

明治45年(1912)に鷲尾勘解治が旧別子の風呂屋谷で社屋を借り受け開いた私塾の名称を書いてください。

(問題 18)

別子銅山発祥の代表的な坑道である歓喜坑と【 問題 18 】は平成13年(2001)に開坑当時に近い姿に復元されました。

(問題 19)

川西エリアにある【 問題 19 】駅は、新居浜選鉱場の竣工に伴い、大正1年(1925)に設置されました。

(問題 20)

広瀬幸平は別子銅山の近代化には西洋の技術を取り入れる必要があると考えて、明治7年(1874)にフランス人鉱山技師【 問題 20 】を雇い入れた。

(問題 21～22)

上部鉄道は、日本最初の山岳鉱山鉄道として、明治26年(1893)に「角石原」から【 問題 21 】の間5,532mが開通した。当初、上部鉄道用にはドイツの【 問題 22 】製造の機関車2両、客車1両、貨車15両が購入されました。

(問題 23)

平成15年(2003)に新居浜では初めての国の重要文化財となった、別子銅山ゆかりの建築物の名称を書いてください。

(問題 24)

明治維新の際に、住友による別子銅山を経営する権利を新政府に認めさせるとともに、住友の事業を国家の発展にも役立てようとして、事業を海運業・製糸業・製紙業・製鉄業・化学薬品業・石炭業などに拡げ、殖産興業に励み別子の近代化を推し進めるなど、住友発展の礎を築いた人は誰か書いてください。

(問題 25)

四阪島製錬所の煙害問題の解決策を示すとともに、住友は単なる利益を求めるだけの会社ではなく国のための大事な役割を担うべきとの考えから、国家百年の事業として現在の住友電工、住友金属、住友化学及び住友共同電力などの企業を設立した人は誰か書いてください。

(問題 26)

多喜浜塩田では明治26年(1893)の商法施行に伴い、塩田経営の合理化と近代化を進めるため愛媛県内で最も早く塩田会社を設立した。設立した会社名を書いてください。

(問題 27)

天保年間(1830～1844)に塩田用の通水管として樋瓶を作るため、備前から陶工を招いて作られたのが始まりとされる焼き物を何というか書いてください。

(問題 28)

近世、松神子村の庄屋を務め、多喜浜塩田の地主でもあった「小野家」には、西条藩主や俳人・小林一茶も立ち寄ったといわれています。この「小野家」の屋号を何という書いてください。

(問題 29)

多喜浜塩田の開祖である深尾権太輔の墓がある黒島のお寺の名前を書いてください。

(問題 30)

多喜浜塩田開発のため備後国より6人衆の一人として享保8年(1723)渡来し塩田築造に携った。以来、塩田地主として経営に尽力し国策により廃田となる昭和34年(1959)まで営々と製塩業に従事したのは何家か書いてください。

(問題 31)

多喜浜塩田において、塩を溶かした後の砂を地場に広げる作業を何と言うか書いてください。

(問題 32)

明治27年(1894)に衆議院議員に当選、「塩田国有論」を提唱し明治38年(1905)に塩専売法の設立に貢献した【問題 32】は塩田中興の祖とも讃えられています。

(問題 33)

多喜浜塩田で作業開始と作業量を示す合図の旗を【問題 33】と呼んでいました。

(問題 34)

享保8年(1723)に西条藩や地元黒島の年寄り等の懇請を受け備後国の塩業家が渡来し、久貢山麓に館を構え、ここを本拠として多喜浜塩田の開発に着手しました。その基礎を確立させた人は誰か書いてください。

(問題 35)

享保8年(1723)、久貢屋敷に塩田開発記念として植えられた、現在愛媛県の天然記念物として指定されている植物名を書いてください。

(問題 36)

「新居浜マリーナ」は、平成8年に四国最大級のマリーナとしてオープンしました。マリーナ以外にも研修宿泊棟、レストラン、人工海浜、キャンプ場、多目的広場、イベント広場などがありますが、この施設の愛称を書いてください。

(問題 37～38)

愛媛県総合科学博物館は、自然や科学技術に対する理解を楽しみながら深めるとともに、東予地域において生涯学習の情報や機会を提供する施設として建設され、平成6年に開館しました。館内には、【問題 37】「科学技術館」【問題 38】の3つの常設展示室があります。

(問題 39～40)

かぶと踊りは、【 問題 39 】校区に伝わる【 問題 40 】の踊りで、リズムに合わせて腰を前かがみにして手足を動かし、それを繰り返す悠長な踊りであり、太鼓のみでリズムを取るのも特徴の一つです。

(問題 41)

垣生地区で200年程前から歌われ始めたといわれ、新築落成や婚礼などのおめでたい席で披露される郷土芸能は、垣生【 問題 41 】節です。

(問題 42)

瀬戸内海でとれる新鮮な小えびと小魚の白身と豆腐を混ぜて、竹に巻いて焼く、東予地方の郷土の味である食べ物を書いてください。

(問題 43)

【 問題 43 】は、ふぐの皮や身をざく切りにしてネギやもみじおろし、カワハギの肝を入れてぽん酢で食す郷土料理です。

(問題 44)

住友重機械エンジニアリングサービス株式会社が提供しているものの中で、造船所における最も重要な運搬設備である、造船建造ブロックの吊り上げに欠かせないクレーンの名称を書いてください。

(問題 45)

電気ニッケルを生産している【 問題 45 】株式会社は、日本での商業ベースによる生産では国内唯一のメーカーである。

(問題 46)

「この銅山を神とし仰ぎ幾代かも 掘りつぎて来しことの畏こさ」と詠んだ泉幸吉の名でも知られる、住友家16代当主の名は住友吉左衛門【 問題 46 】である。

(問題 47)

新居浜の方言で「面白くない」を意味する言葉を書いてください。

(問題 48)

墓所は、瑞応寺を建立した生子山城主、松木氏と同じ所にあり、地方の青年教育にあたり多くの逸材を世に送った儒学者を書いてください。

(問題 49)

新幹線の父と呼ばれた【 問題 49 】は、画期的な広軌の東海道新幹線の着工にこぎつけました。

(問題 50)

若水町にあり、こんこんと湧き出る水。心の中まで涼しくなるような清涼感ある名所を書いてください。

解 答

とっておきの新居浜検定 第4回中級答案用紙

受験番号	
------	--

得点

※解答欄に記入すること。その際に、ひらがなで記入しても可とする。

問題番号	解答欄	問題番号	解答欄
1	33	26	東浜産塩株式会社又は㊦ 会社
2	飛鳥	27	多喜浜焼
3	熊谷直実	28	榎之本
4	一宮神社	29	明正寺
5	魔戸の滝	30	岡本家
6	宇宙	31	振鍬
7	新居浜市太鼓祭り推進委員会	32	藤田達芳
8	船御幸	33	ボンデン
9	氏神	34	天野喜四郎元明
10	降雨神説	35	ソテツ
11	土井晩翠	36	マリンパーク新居浜
12	望遠楼	37	自然館
13	大山積神社	38	産業館
14	泉寿亭	39	船木
15	遠登志橋	40	雨乞い
16	フォレスターハウス	41	じょうさ
17	自彊舎	42	えびちくわ
18	欽東坑	43	ふぐざく
19	星越	44	ゴライアスクレーン
20	ルイ・ラロック	45	住友金属鉱山
21	石ヶ山丈	46	友成
22	クラウド社	47	けたくそわるい
23	旧広瀬邸	48	遠藤石山
24	広瀬幸平	49	十河信二
25	鈴木馬左也	50	つづら淵

○第5回 とっておきの新居浜検定 中級（記述式 制限時間60分）

（問題1）

新居浜市の中心部を流れる国領川にはいくつかの橋がかかっています。国道11号線の国領大橋より北には、海側から順に新高橋・敷島橋・平形橋・【 問題1 】・国領川橋の5橋がかかっています。

（問題2）

白頭山河内寺は、東予地方屈指の古刹で、境内には巨大な礎石が13個残っており、三重塔の基礎であったと考えられています。この河内寺は何時代の創建と考えられているか書いてください。

（問題3）

新居浜市の平野部と南部にそびえ立つ山地との境部分に走っている中央構造線の南側には、【 問題3 】が広がっています。この中に別子銅山の大鉱床がありました。

（問題4）

別子山地域に流れている「四国三郎」の異名がある一級河川・吉野川の支流となる川の名前を書いてください。

（問題5）

市の西部を流れる渦井川の上流にある市指定名勝で落差約30メートルの滝の名前を書いてください。

（問題6）

太鼓台の房が表しているのは何か書いてください。

（問題7）

太鼓台の飾り幕で四本柱の下部にある4枚の幕を何というか書いてください。

（問題8）

太鼓台において、【 問題8 】は雲を表すとされます。

（問題9）

現在の飾り幕の刺繍は、武者絵の幕・御殿の幕・禽獣と御殿の幕・【 問題9 】の4分野に大別されます。

（問題10）

太鼓台の謡【 問題10 】は、昭和47年（1972）に太鼓祭りを、日本一の祭りにとの願いが込められた新民謡です。

（問題11）

別子銅山で掘られた坑道の総延長は約何キロメートルか書いてください。

（問題12）

別子銅山開坑200年を記念して、住友家が皇居前広場に設置した銅像は誰か書いてください。

(問題 13)

上部鉄道は、日本最初の山岳鉄道として、明治26年(1893)に角石原からどこまで開通したか書いてください。

(問題 14)

東平に現在も産業遺産として跡が残っているもので、鉱石を集め端出場へ搬出するためや生活物資や坑内に使用する資材を端出場から搬入するためにつくられたものを何と書いてください。

(問題 15)

大斜坑は海面下約【 問題 15 】メートルに及ぶ大坑内運搬路です。

(問題 16)

惣開の碑は、明治23年(1890)、別子銅山開坑200年を記念して、広瀬幸平が建立しました。碑の文章は広瀬が作り、書は【 問題 16 】によるものです。

(問題 17)

慶応3年(1867)、米価の値上がりにより別子銅山の稼人が暴動を起こした際、瑞應寺の住職が問題解決に協力したことが縁で、広瀬幸平と瑞應寺とのかかわりができました。これに感謝した広瀬は明治2年(1869)2月、本堂横に【 問題 17 】を建立し、併せて810坪の畑も寄贈しました。

(問題 18)

平成2年(1990)、【 問題 18 】跡地に住友関係企業21社から新居浜市立別子銅山記念図書館が寄贈されました。

(問題 19~20)

広瀬幸平は別子銅山の近代化には西洋の技術を取り入れる必要があると考えて、明治7年(1874)、フランス人鉱山技師【 問題 19 】を雇い入れました。彼は約2年に亘って現地調査を行いながら、別子銅山の開発・再生の為に計画書【 問題 20 】を作成しました。これをもとに広瀬幸平は近代化を着々と進めていきました。

(問題 21~23)

旧端出場水力発電所は明治45年(1912)、3,000KWで建設されました。事業を推進したのは、3代目総理事【 問題 21 】でした。有効落差は597mで当時としては日本一であり発電機はドイツの【 問題 22 】社製で、水車は同じくドイツの【 問題 23 】社製でした。

(問題 24)

旧広瀬邸は、明治中期の大規模和風住宅で、平成15年(2003)に新居浜市で初の国の【 問題 24 】に指定されました。

(問題 25)

【 問題 25 】は、明治45年(1912)、若い鉱山従業員の精神的な向上を図る必要性を痛感した鷲尾勘解治が私塾として発足したのが始まりです。

(問題 26)

多喜浜塩田の塩づくりは入浜式塩田と【 問題 26 】式塩田の二つの方法で塩を作っていました。

(問題 27)

塩田で使用される道具で、塩を入れる袋のことを何というか、その名前を書いてください。

(問題 28)

多喜浜のアツケシソウは塩田最盛期には塩田周辺に広く育成し、当時日本での南限地である事と塩田史との関わりが深いことから、昭和59年(1984)新居浜市の天念記念物に指定されました。廃田後は埋め立てにより絶滅寸前であったが保護地を提供し家族ぐるみで保存活動に取り組んだ事により、今では毎年芽を出し繁殖を広げています保存活動に取り組んだのは何家か書いてください。

(問題 29)

近世、松神子村の庄屋を務め、多喜浜塩田の地主でもあった「小野家」には、西条藩主や俳人・小林一茶も立ち寄ったといわれています。この「小野家」の屋号を何というか書いてください。

(問題 30)

西条藩や黒島の年寄りらの懇請により備後国吉和浜の塩業家が享保8年(1723)渡来し、古浜11軒19町8反を築造。さらに享保18年(1733)には享保の飢饉のお救普請として東浜塩田17軒35町8反を開発し多喜浜塩田の基礎を築いた人物を書いてください。

(問題 31)

明治27年(1894)新居浜で最初の衆議院議員に当選、国会で塩田国有論を提唱し、明治38年(1905)塩専売法の設立に導くなど塩田経営の安定に貢献した「塩田中興の祖」として讃えられている人物を書いてください。

(問題 32)

多喜浜塩田において、塩を溶かした後の砂を地場に広げる作業を何というか書いてください。

(問題 33)

多喜浜塩田開祖である深尾権太輔が死去し、墓碑と頌徳碑「塩田永潤徳」が建てられている寺の名前を書いてください。

(問題 34)

多喜浜塩田では明治26年(1893)の商法施行に伴い、塩田経営の合理化と近代化を進めるため愛媛県内で最も早く塩田会社を設立しました。設立した会社名を書いてください。

(問題 35)

多喜浜小学校開校130年、多喜浜塩田開発300年を記念し「夢広がる学校づくり」事業の一環として、多くの人々の協力により多喜浜小学校の校庭に平成17年(2005)9月に塩作り体験学習場である【 問題 35 】を建設しました。

(問題 36)

平成16年(2004)国の登録有形文化財になった【 問題 36 】は初代新居浜市長・白石誉二郎と住友家の寄付によって昭和13年(1938)に建築され、現在も武道場として使用されています。

(問題 37)

マリニパーク新居浜は四国最大級のマリナーとして平成8年(1996)にオープンし、平成18年(2006)には四国初のあるものに認てされました。そのあるものとは何か書いてください。

(問題 38)

愛媛県総合科学博物館は、自然や科学技術に対する理解を楽しみながら深めると共に東予地域において生涯学習の情報や機会を提供する施設として建設され、平成6年(1994)に開館した。館内には、「自然館」 【 問題 38 】 「産業館」の3つの常設展示館があります。

(問題 39)

新居浜市に本部があり、全国に43支部、1500人の会員を抱える全国組織の名称を書いてください。

(問題 40)

大島のとうどおくりのときに焚火をしながら作るご馳走で、「これを食べてようやくとうどが終わる」といわれている子供たちが楽しみにしている食べ物は何か書いてください。

(問題 41)

垣生の庄屋・高橋家の使用人の「丈吉」が仕事に歌っているのを、領内巡視の為に通りかかった西條藩主が耳にされ、面白い歌であると褒められました。おめでたい席で歌われ、宴たけなわになると歌詞を即興的に作詞して歌われたようです。この歌の名前を書いてください。

(問題 42)

新居浜の割烹料理店では欠かせないメニューとして「ざく」と略されるこの料理は【 問題 42 】の皮や身をざく切りにして、ネギやもみじおろし等を入れて、ポン酢で食する郷土料理です。

(問題 43)

嫁年貢とは【 問題 43 】が大量にとれる春に行われる新居浜の風習です。

(問題 44)

別子銅山開坑に伴う木材資源の調達から始まり、全国約4万haの約36%に相当する社有林を有する企業の名前を書いてください。

(問題 45)

住友金属鉱山株式会社で生産される【 問題 45 】は、ステンレスを代表とする特殊鋼をはじめ、化学・エネルギー・航空宇宙産業などの日本の最先端技術、特に電子産業を支える素材として欠くことのできない重要な金属です。

(問題 46)

「この銅山を神とし仰ぎ幾代かも 掘りつぎて来しことの畏こさ」と詠んだ人物は誰書いてください。

(問題 47)

新居浜の方言で「まくる」を意味する言葉を書いてください。

(問題 48)

新居郡中菰村松木（現松木）に生まれ苦学して日本画を学び、日本南画院を設立した人物は誰か書いてください。

(問題 49)

高津村長として、新居浜市の誕生に尽力し、様々な産業の発展などに多大な貢献をし、中でも吉岡泉の開発を行い、干ばつに苦しんでいた川東地区の水不足を解消した人物は誰か書いてください。

(問題 50)

一宮神社で「小女郎大明神」とし祀られている小女郎狸が変化したという「美しき姫」は今でも街の中で見られますが、何という通りで見られるか書いてください。

解答

とっておきの新居浜検定 第5回中級解答用紙

受験番号	
------	--

得点

※解答欄に記入すること。その際に、ひらがなで記入しても可とする。

問題番号	解答欄	問題番号	解答欄
1	城下橋(しろしたばし)	26	流下(りゅうか)
2	飛鳥時代(あすかじだい)	27	塩吹(しおかます)
3	三波川寅成岩帯(さんぱがわへんせいがんたい)	28	岡田家(おかだけ)
4	銅山川(どうざんがわ)	29	榎之本(えのもと)
5	鮎子の滝(ちようしのたき)	30	天野喜四郎元明(あまのきしろうもとあき)
6	雨(あめ)	31	藤田 達芳(ふじた たつよし)
7	高欄幕(こうらんまく)	32	振鍬(ふりくわ)
8	くくり	33	明正寺(みょうしょうじ)
9	禽獣の幕(きんじゅうのまく)	34	東浜産塩株式会社(ひがし はまさんえん かぶしがいいしゃ) 又は (株) 会社
10	ちょおうさじゃ	35	ソルティ多喜浜
11	約700キロメートル	36	武徳殿(ぶとくでん)
12	楠木 正成(くすのき まさしげ)	37	海の駅(うみのえき)
13	石ヶ山丈(いしがさんじょう)	38	科学技術館(かがくぎじゅつかん)
14	索道(さくどう)	39	日本のお手玉の会(にほんおてだまのかい)
15	1,000	40	ぜんざい
16	高橋 泥舟(たかはし でいしゅう)	41	じょうさ節 又は 垣生じょうさ節
17	長泉堂(ちょうせんどう)	42	フグ
18	泉寿亭(せんじゅてい)	43	鰯(さわら)
19	レイ・ラロック	44	住友林業株式会社(すみともりんぎょうかぶしがいいしゃ)
20	城山目隠見番(こうざんもくろみしよ) 又は 別子銅山目隠見番(べっしどうざんもくろみしよ)	45	電気ニッケル
21	鈴木 馬左也(すずき まさや)	46	住友吉左衛門友成(すみともきちざえもんともなり)
22	シーメンス・シュケルト	47	捨てる
23	フォイト	48	河野 秋・(こうの しゅうそん)
24	重要文化財(じゅうようぶんかざい)	49	小野 寅吉(おの とらきち)
25	自彊舎(じきょうしゃ)	50	本町通り(ほんまちどおり)

○第6回 とっておきの新居浜検定 中級（記述式 制限時間60分）

（問題1）

新居浜市制施行30周年を記念して、市民総ぐるみで花いっぱい、緑いっぱい運動をすすめる心をこめて、市花に選定された花の名前を書いてください。

（問題2）

新居浜市は、昭和12年11月3日、新居浜・金子・【問題1】の3カ町村が合併して、市制が施行されました。

（問題3）

銅山峰周辺で5月下旬から6月下旬にかけて、釣鐘型で白色の可憐な花を咲かせるツツジ科の低小木で、果実は球形で赤く熟し食べることのできる「銅山イチゴ」とも呼ばれている植物の名前を書いてください。

（問題4）

別子山の森林公園ゆらぎの森園内で見ることができるクマガイソウは、袋状の花の形が源平合戦の一の谷の戦いで、平敦盛を討った熊谷直実の母衣に見立てられたことが、名前の由来です。【問題4】と共に日本の代表的な野生ランとされています。

（問題5）

別子ラインの名前の由来となったライン川のある国はどこか書いてください。

（問題6）

新居浜太鼓祭りを無事故で明るい平和な祭典とするための全市的な取り組みを図るため、各地区太鼓台運営委員会（協議会）を含め市内各界からの代表者によって組織された会があります。その会の名前を書いてください。

（問題7）

川西地区で、五穀豊穡と大漁祈願を分けて隔年交代で行う海神に詣でる年に行われる太鼓台の行事は、何というか書いてください。

（問題8）

布団締め龍の立体刺繍は、立龍で「阿龍・吽龍」「雄龍・雌龍」「昇龍・降龍」「【問題8】」と諸説があります。

（問題9）

太鼓台の太鼓の打ち方の基本は、【問題9】拍子です。

（問題10）

絢爛豪華な新居浜太鼓台は、さまざまなイベントに派遣されており、昭和45年（1970年）に派遣された最初のイベント名を書いてください。

（問題11）

太鼓台の飾り幕で、四本柱の下部にある4枚の幕を何というか書いてください。

(問題 12)

東洋のマチュピチュと称されている東平にはケーブルカーの一種のような仕組みで、高低差の大きい場所へ荷物を運搬していた索道基地がありました。その名称を書いてください。

(問題 13)

明治38年(1905)東平や別子山へ行く生活道として建設された【 問題13 】は日本最古の鉄橋とも言われ、わが国で明治期に設置された鋼アーチ橋で現存するのはこの橋だけだといわれています。平成17年(2005)には登録有形文化財となりました。

(問題 14)

広瀬幸平は、別子銅山の近代化を推し進めるため、明治7年(1874)にフランス人技師を雇い入れましたが、このフランス人技師の名前を書いてください。

(問題 15)

広瀬幸平の銅像は、昭和18年(1943)に戦時供出されたことから無くなっていましたが、平成15年(2003)に復元されました。銅像の基となった木型を作った人物の名前を書いてください。

(問題 16)

東平接待館は、住友の要人や大切なお客のもてなしをしていた所で「東平荘」とも呼ばれ、各界の著名人が訪れました。ここに宿泊した際に「東平の 山ふところに 石楠の花ながめつつ 鶯をさく」という歌を残した人物の名前を書いてください。

(問題 17)

打除鉄橋を設計した人物の名前を書いてください。

(問題 18)

坑内排水が国領川水系に流れ込むのを防止するために坑水路を作った人物の名前を書いてください。

(問題 19)

旧別子地区にあった「目出度町」の読み方を書いてください。

(問題 20)

鉱石を焼く窯からの飛び火がもとで、元禄7年(1694)に別子大火災で亡くなった132名の霊を弔うため、コの字型に石積みされた墓所名を書いてください。

(問題 21)

昭和12年(1937)、別子銅山開坑250年記念の来賓を迎えるため、京風数寄屋造の純和風の接待館として建てられ、現在はマイントピア別子に移転されている建物の名称を書いてください。

(問題 22)

若い鉱山従業員の精神的な向上を図る必要性を痛感し、青年坑夫の教育の場を設けるため、私塾として自彊舎を発足した人物の名前を書いてください。

(問題 23)

明治26年(1893)に上部鉄道は、【 問題23 】と石ヶ山丈の間に開通しました。

(問題 24)

立川中宿は、粗銅の荷下げや諸物資運搬の中継基地として、蔵を7つも持つ大規模なもので周辺には料亭などもあり賑わっていました。銅山へ行く人たちはこの歓楽街を通り過ぎかねて迷い「行こうか戻ろか 銅山山へ ここは思案の眼鏡橋 ♪」と唄われましたが、この歌は【 問題24 】の一節です。

(問題 25)

第三通洞に昭和13年(1938)から、かご電車の運転が開始され、新居浜側と別子山側を結ぶ唯一の交通機関として一般の人が利用していました。東平～日浦間は、約【 問題25 】分で結ばれていました。

(問題 26)

山根製錬所は、広瀬幸平によって明治19年(1886)着工、同21年に完成しました。しかし、煙突から出る【 問題26 】ガスが付近一帯の農作物に被害を与えるという深刻な煙害問題の発生などにより、明治28年(1895)に山根製錬所は閉鎖されました。

(問題 27)

【 問題27 】は、別子銅山ではじめて物資輸送トンネルとしてつくられた通洞です。この通洞の完成により、銅山越をする必要がなくなるなど近代化を進める原動力となりました。

(問題 28)

塩田で使用する道具で、塩を入れる袋のことを何というか、その名称を書いてください。

(問題 29)

享保17年(1732)多喜浜塩田開祖の深尾権太輔13回忌法要に当たり【 問題29 】に墓碑を建立。現在の位置に墓碑が移されたのは昭和9年(1934)、200年祭法要の時で頌徳碑「塩田永潤徳」が建立され、翁の功績をたたえました。

(問題 30)

【 問題30 】は、明治27年(1894)新居浜で最初の衆議院議員となり、塩田国有論を提唱し、明治36年(1903)塩専売法の制定に導いた塩田中興の祖と称えられています。

(問題 31)

多喜浜塩田では明治26年(1893)の商法施行に伴い、塩田経営の合理化と近代化を進めるため、愛媛県内で最も早く塩田会社を設立しました。その設立された会社名を書いてください。

（問題 32）

アッケシソウ（厚岸草）は、海水が出入りする湿地に生えるアカザ科の 1 年草です。葉は退化して「鱗片状」に変化し、草丈 15～30 cm くらいに成長し、8～9 月頃にひっそりと開花します。11 月頃になると鮮やかに紅変することから【 問題 32 】ともいわれています。

（問題 33）

寛永年間（1790 年代）に、俳人小林一茶が立ち寄ったといわれている近世松神子村の庄屋の屋号を書いてください。

（問題 34）

多喜浜塩田を拓いた天野喜四郎によって、西条藩から譲り受けてお祀りされていたお堂の名前を書いてください。

（問題 35）

享保 8 年（1723）深尾権太輔の後を受け備後国から移り住み、11 軒 19 町 8 反 1 畝の塩田を完成させ、続いて享保 18 年（1733）には、17 軒 35 町 8 反 6 畝の塩田を開発した天野喜四郎元明が居を構えていた屋敷の名称を書いてください。

（問題 36）

多喜浜塩田では様々な道具が使われていましたが、作業開始と作業量を示す合図の旗として全ての地場の作業を行う赤旗と半分の地場の作業を行う赤白旗が使用されていましたが、その旗の名称を書いてください。

（問題 37）

多喜浜小学校開校 130 年と、多喜浜塩田開発 300 年を記念して企画された【 問題 37 】は、体験を通して子どもたちに郷土を愛する心を育みたいという願いから生まれました。

（問題 38）

広瀬宰平が工都の発展を予見して建立した「惣開の碑」は、現在何という建物の横に設置されていますか。

（問題 39）

愛媛県総合科学博物館は、自然や科学技術に対する理解を楽しみながら深めるとともに、東予地域において生涯学習の情報や機会を提供する施設として建設され、平成 6 年（1994）に開館しました。館内には、自然館・科学技術館・【 問題 39 】の 3 つの常設展示室があります。

（問題 40）

武徳殿は、初代市長・白石誉二郎と住友家の寄付により、昭和 13 年（1938）に建てられました。木造平屋建てで、内部には【 問題 40 】畳敷規模の剣道場と柔道場が収まっています。

(問題 41)

大鉛祭は、毎年元旦に角野新田町にある【 問題41 】神社で、良質の銅鉱石（鉛）を奉納し作業の安全と銅山の繁栄を祈る行事です。

(問題 42)

市指定無形民俗文化財である「とうどおくり」の「とうど」は、竹やワラなどで築かれています。どのような形に作られているのでしょうか。

(問題 43)

垣生の庄屋・高橋家の使用人「丈吉」が仕事に歌っているのを、領内巡視のために通りかかった西條藩主が耳にされ面白い歌であると褒められました。おめでたい席で歌われ、宴たけなわになると歌詞を即興的に作詞して歌われたようです。この歌の名前を書いてください。

(問題 44)

江戸時代に「お籠り」と呼ばれ、その年の豊作を祈願する親睦行事が具体的な起源とされている秋の風物詩を書いてください。

(問題 45)

嫁入りをするときに持って行く米菓子「おいり」を、新居浜辺りでは【 問題45 】と呼んでいる。

(問題 46)

富士急ハイランドにあるギネス認定となったコースター「ええじゃないか」を作成した会社の名前を書いてください。

(問題 47)

八雲町の宗像神社境内南側にある句碑で、「石鎚も赤石も皆しろしめす 八雲の神の宮つかさにて」という歌を詠んだ人物の名前を書いてください。

(問題 48)

新居浜近隣の方言で「いちがいな」を意味する言葉を書いてください。

(問題 49)

初代市長である【 】は、住友との共存共栄を政治信念とし、鉱山による煙害問題の円満解決や市制施行、図書館設立、武徳殿・教育会館建設などの文化の向上にも貢献しました。

(問題 50)

新居郡中萩町松木（現松木）に生まれ、苦学して日本画を学び、日本南画院を設立した人物の名前を書いてください。

解 答

とっておきの新居浜検定 第6回中級解答用紙

受験番号

得点

※解答欄に記入すること。その際に、ひらがなで記入しても可とする。

問題番号	解答欄	問題番号	解答欄
1	つつじ	26	亜硫酸
2	高津	27	第1通洞
3	アカモノ	28	塩呟(しおかます)
4	アツモリソウ	29	明正寺
5	ドイツ	30	藤田 達芳
6	新居浜市太鼓祭り推進委員会	31	東浜産塩株式会社又は東 会社
7	船御幸	32	谷地珊瑚(やちさんご)
8	降雨神説	33	榎之本
9	四	34	白浜阿弥陀堂
10	大阪万国博覧会	35	久貫屋敷
11	高欄幕	36	ボンデン
12	インクライン	37	ソルティ多喜浜
13	遠登志橋	38	住友化学歴史資料館
14	ルイ・ラロック	39	産業館
15	高村 光雲	40	50
16	土井 晩翠	41	大山積
17	小川 東吾	42	円錐形
18	伊庭 貞剛	43	「じょうさ節」又は「垣生じょうさ節」
19	めったまち	44	いもだき
20	蘭塔場	45	パン豆
21	泉寿亭	46	おべ工業株式会社
22	鷺尾 勘解治	47	川田 順
23	角石原	48	頑固な
24	せつとう節	49	白石 誉二郎
25	30	50	河野 秋邨

○第7回 とっておきの新居浜検定 中級（記述式 制限時間60分）

（問題1）

新居浜市は来年市制施行80周年を迎えますが、昭和12年（1937年）の市制施行時に合併したのは、新居浜町、金子村ともう一つはどこでしょうか。

（問題2）

飛鳥時代の創建と考えられ、七堂伽藍を具備していた大寺院と推定される東予地方屈指の古刹の名前は何でしょうか。

（問題3）

新居浜地方には、数千年の昔から人々が住みついていたことが、遺跡や発掘品からうかがえます。2世紀後半、景行天皇の皇子【問題3】が伊予国御村別として御村（東予）に君臨したといわれています。

（問題4）

新居浜市の南には東赤石山を主峰とした赤石山系があり、自然の変化も激しく特異な自然環境を有しています。この赤石山系の銅山峰付近に咲く花は、新居浜出身で声優の水樹奈々さんがその名前の歌を歌ったことでも有名ですが、この花の名前は何でしょうか。

（問題5）

別子山の瓜生野地区や森林公園ゆらぎの森で、4月下旬から5月上旬に花を咲かせるクマガイソウは、袋状の花の形が、源平合戦の一の谷の戦いで平敦盛を討った【問題5】の母衣に見立てられたことが、名前の由来となっています。

（問題6）

新居浜市別子山地域には、「四国三郎」の異名がある一級河川・吉野川の支流が流れています。この支流の名前は何でしょうか。

（問題7）

川西地区において、隔年交代で海神に詣でる年に行われている「船御幸」は、何を祈願して行われているのでしょうか。

（問題8）

現在の大生院地区の太鼓台は、上本郷、岸影、下本郷、【問題8】の4台です。

（問題9）

新居浜太鼓台の飾り幕の刺繍は、禽獣の幕・【問題9】・禽獣と御殿の幕・武者絵の幕の4分野に大別されます。

（問題10）

絢爛豪華な新居浜太鼓台はさまざまなイベント等に派遣されていますが、平成15年（2003年）に海外にも派遣されています。その国はどこでしょうか。

（問題11）

新居浜太鼓祭りの運営組織のうち、全市的な取り組みを図るため、各地区太鼓台運営委員会（協議会）を含め市内各界からの代表者によって組織され、事故のない楽しい秋祭りとなるような事業等を行っている組織の名称は何でしょうか。

（問題１２）

上部鉄道は日本最初の山岳鉱山鉄道といわれていますが、角石原から石ヶ山丈までの間は、何メートルありましたか。

（問題１３）

端出場水力発電所は、別子銅山に電気を供給するため、明治４５年（１９１２年）、わが国最大級の出力３，０００ｋｗで建設されました。この事業を推進した住友家３代目総理事であった人は誰でしょうか。

（問題１４）

住友各企業合同の運動会などに利用されていた山根グラウンドは昭和２年（１９２７年）、住友各企業の社員による作務（奉仕作業）によって建設が行われ翌年に完成しました。山根グラウンド建設を指揮した別子銅山の最高責任者となる住友別子鉱山㈱の常務取締役であった人は誰でしょうか。

（問題１５）

明治４５年（１９１２年）に設立された若い鉱山従業員たちの教育のための私塾の名前は何でしょうか。

（問題１６）

慶応元年（１８６５年）に３８歳の若さで別子支配人となった人の住宅で、明治中期の大規模和風住宅として、平成１５年（２００３年）に新居浜市として、初めて国の重要文化財に指定された建物は何でしょうか。

（問題１７）

旧端出場水力発電所に設置されているドイツ製の発電機のメーカー名は、何でしょうか。

（問題１８）

この写真の場所はどこでしょうか。



（問題１９）

慶応３年（１８６７年）、米価の値上がりにより別子銅山の稼人が暴動を起こした際、【問題１９】の住職が問題解決に協力したことが縁で、当時の別子支配人と寺とのかかわりができました。これに感謝した別子支配人は、明治２年（１８６９年）２月、本堂横に長泉堂を建立し、併せて８１０坪の畑も寄贈しました。

(問題20)

山根製錬所は、【 問題20 】によって明治21年(1888年)につくられました。

(問題21)

明治11年(1878年)に開坑し、初めは「弟地坑」と呼ばれた鉱脈でした。休止された時期もありましたが、現在の坑口は【 問題21 】として昭和15年(1940年)に開坑し、周辺には社宅が立ち並び、鉱山の施設も多数あり、別子銅山を支えました。本山坑は昭和47年(1972年)に休山しましたが、ここは翌年48年3月まで鉱石を掘り出しました。

(問題22)

住友家初代総理事の故郷から、別子銅山へ連れて来られた牛は何牛でしょうか。

(問題23)

銅山越から嶺南側に少しおりたところにある元禄時代の古い坑道の跡は何というでしょうか。

(問題24)

端出場エリアにある打除鉄橋の設計者は誰でしょうか。

(問題25)

惣開の碑は、明治23年(1890年)、別子銅山開坑200年を記念して建立されましたが、書は幕末の三舟とよばれた【 問題25 】によるものです。

(問題26)【穴埋め式】

別子銅山が開坑した元禄4年(1691年)から【 問題26 】5年までの226年間、山中の旧別子地区で採鉱事業が営まれました。

(問題27)

享保8年(1723年)に西条藩や地元黒島の年寄りなどの要請を受け、備後国の塩業家が迎えられました。久貢山に本拠を置き、多喜浜塩田の基礎を確立させたその人は誰でしょうか。

(問題28)

多喜浜塩田開祖である深尾権太輔が死去し、墓碑と頌徳碑「塩田永潤徳」が建てられている寺の名称は何でしょうか。

(問題29)

多喜浜塩田開発のため、備後国より来て以来塩田地主として経営に尽力し、国策により廃田となる昭和34年(1959年)まで営々と製塩業に従事してきたのは何家でしょうか。

（問題３０）

塩田地主の家には、天皇家菊の紋章と徳川家葵巴の紋章があしらわれた長櫃があります。これは、孝明天皇の妹【 問題３０ 】から拝領されたと言われています。

（問題３１）

入浜式塩田で使用される場所で、かん水を煎ごう（煮詰める）し、塩を作る平釜と塩を収（かます）に詰める作業場の名称は何でしょうか。

（問題３２）

近世、松神子村の庄屋を務め、多喜浜塩田の地主でもあった「小野家」には、西条藩主や俳人・小林一茶も立ち寄ったといわれています。この「小野家」の屋号は何でしょうか。

（問題３３）

江戸時代後期、１８００年頃より藤田家当主は多喜浜塩田惣肝煎役として塩田の発展に尽くす一方、１４代当主藤田吾郎は西条藩【 問題３３ 】を務める家柄でした。

（問題３４）

天保年間（１８３０年～１８４４年）に岡本家が塩田用の通水管としての樋瓶をつくるため、備前から陶工を呼んで邸内に築かせた窯で製陶したのが始まりである焼き物の名称は何でしょうか。

（問題３５、３６）

藤田達芳は、遠藤石山のもとで漢学を学び大学卒業後に塩田経営の合理化と近代化を図るため明治２６年（１８９３年）【 問題３５ 】を設立し、明治２７年（１８９４年）新居浜で最初の衆議院議員に当選、国会で塩田国有論を提唱。明治３８年（１９０５年）【 問題３６ 】の成立に導くなど塩田経営の安定に貢献した「塩田中興の祖」として讃えられています。

（問題３７）

別子銅山記念図書館は、別子開坑３００年にあたる平成２年（１９９０年）に住友関係企業２１社から寄贈されたものですが、その敷地には、かつて住友の接待館として【 問題３７ 】が建てられており、現在はその一部がマイントピア別子に移築されています。

（問題３８、３９）

愛媛県総合科学博物館は、自然や科学技術に対する理解を楽しみながら深めるとともに、東予地域において生涯学習の情報や機会を提供する施設として建設されました。館内には、恐竜の動く模型が展示されている【 問題３８ 】館・科学技術館・【 問題３９ 】館の３つの常設展示室があります。

（問題４０）

一宮神社の神主の怒りを買って追い出され、大阪で黄金の茶釜に化けていた狸の名前は何か。

（問題４１）

垣生地区で２００年程前から歌われ始めたと言われ、新築落成や婚礼などのおめでたい席で披露される郷土芸能は、垣生【 問題４１ 】節です。

（問題４２）

かぶと踊りは、船木校区に伝わる【 問題４２ 】の踊りで、リズムに合わせて腰を前かがみにして手足を動かし、それを繰り返す悠長な踊りであり、太鼓のみでリズムを取るのも特徴の一つです。

（問題４３）

瀬戸内海でとれる新鮮な小えびと小魚の白身と豆腐を混ぜて、竹に巻いて焼く、東予地方の郷土の味である食べ物は何でしょうか。

（問題４４）

大島のとうどおくりのときに焚火をしながら作るご馳走で、「これを食べてようやくとうどが終わる」といわれている子供たちが楽しみにしている食べ物は何でしょうか。

（問題４５）

おベ工業株式会社が製作したジェットコースター「ええじゃないか」が設置されている遊園地の名前は何か。

（問題４６）

立川町の生子橋にある河東碧梧桐の句碑は、昭和５年（１９３０）来新の折、別子ラインで生まれた句であり、昭和３６年（１９６１年）に建てられました。
きミを待たした与【 問題４６ 】 散る中を歩く

（問題４７、４８）

新居浜地方の方言で、「連れだって」を意味する【 問題４７ 】という方言がありますが、その反対語として【 問題４８ 】という方言もあります。

（問題４９）

儒学者 遠藤石山が、泉川星原に青年教育の場として建てた建物の名前は何か。

（問題５０）

別子山出身者のイラストレーターで、舞台芸術やアニメーション、映画、グラフィックデザイン、挿絵のほか、新聞、テレビでの文明批評、講演・著作活動など多方面で活躍し、山根温水プール壁画、移動図書館「青い鳥号」などの作品で知られる人は誰でしょうか。

解 答

とっておきの新居浜検定 第7回中級解答用紙

受験番号	
------	--

得点

※解答欄に記入すること。その際に、ひらがなで記入しても可とする。

問題番号	解答欄	問題番号	解答欄
1	高津村	26	大正
2	白頭山河内寺	27	天野喜四郎元明
3	武国凝別命・たけくにこりわけのみこと	28	明正寺
4	ツガザクラ	29	岡本家
5	熊谷直実	30	皇女和宮
6	銅山川	31	釜屋
7	大漁	32	榎之本
8	喜来	33	剣術指南役又は剣道指南役
9	御殿の幕	34	多喜浜焼
10	シンガポール	35	東浜産塩株式会社
11	新居浜市太鼓祭り推進委員会	36	塩専売法
12	5. 532m	37	泉寿亭
13	鈴木 馬左也	38	自然
14	鷲尾 勘解治	39	産業
15	白蓮舎	40	小女郎狸
16	旧広瀬邸	41	じょうさ
17	シーメンス社もしくはシーメンスシュッケルト社	42	雨乞い
18	立川中宿	43	えびちくわ
19	瑞應寺	44	ぜんざい
20	広瀬幸平	45	富士急ハイランド
21	筏津抗又は筏津新抗	46	桜
22	近江牛	47	てだって
23	大和間符	48	めんめに
24	小川東吾	49	稲崇館
25	高橋泥舟	50	真鍋博

○第8回 とっておきの新居浜検定 中級（記述式 制限時間60分）

（問題1）

新居浜市は、南は東赤石山を主峰とする赤石山系、北は瀬戸内海の燧灘に面しており、市内唯一の離島には、市営の渡海船が運行されています。その市内唯一の島の名前を書いてください。

（問題2）

新居浜市は今年市制施行80周年を迎えますが、昭和12年の市制施行時に合併したのは、新居浜町、高津村ともう一つはどこでしょうか。

（問題3）

別子山地域に流れている「四国三郎」の異名がある一級河川・吉野川の支流となる川の名前を書いてください。

（問題4）

市の西部を流れる渦井川の上流にある市指定名勝で落差約30メートルの滝の名前を書いてください。

（問題5）

中筋町と角野新田町を結ぶ朱色の生子橋を起点とし、鹿森ダム、清滝を経由して、川又の時雨橋を終点とする、約10キロの渓谷景勝地は愛媛県の名勝に指定されています。この景勝地の名前を書いてください。

（問題6）

絢爛豪華な新居浜太鼓台は、昭和45年（1970）に開催された「大阪万国博覧会」のお祭り広場に出場しましたが、大江太鼓台と何処の太鼓台が出場しましたか。

（問題7）

川西地区で、五穀豊穰と大漁祈願を分けて隔年交代で行い、海神に詣でる年に行われる太鼓台の行事を書いてください。

（問題8）

太鼓台の飾り幕で、四本柱の下部にある4枚の幕の名前を書いてください。

（問題9）

太鼓台において、【 問題9 】は雲を表すとされています。

（問題10）

現在の飾り幕の刺繍は、【 問題10 】・御殿の幕・禽獣と御殿の幕・禽獣の幕の4分野に大別されます。

（問題11）

明治32年（1899）の別子大水害の発生した月日はいつでしょうか。

（問題12）

大山積神社は、最初に旧別子地区の縁起の端に建設されていましたが、明治26年（1893）には同地区の何処に移されましたか。

（問題１３）

別子山中での製錬事業を新居浜側へ移転するとともに、別子鉱石が硫黄を多く含むという性質から湿式製錬に適するとして明治２１年（１８８８）に完成した製錬所の名前を書いてください。

（問題１４）

近代化により東平に集められた鉱石を黒石・端出場などへ運搬するために設置されたもので、生活物資や坑内で使用する資材を運ぶためにも使われていました。現在は、東平にレンガ造りの基地跡が残っています。この鉱石を運ぶ設備の名前を書いてください。

（問題１５）

別子山中で製錬された粗銅を大阪へ送るための玄関口として、元禄１５年（１７０２）に海の近くに口屋（浜宿）が開設されました。それまでは別子山中から土居を経由する約３５キロメートルの道を利用していましたが、口屋の開設によって別子から口屋へ運べるようになり、運搬距離が短縮されました。その距離は約何キロメートルでしょうか。

（問題１６）

上部鉄道は、明治【 問題１６ 】年に角石原から石ヶ山丈間５，５３２メートルが開通しました。

（問題１７）

山根グラウンドは、昭和２年（１９２７）鷲尾勘解治の指揮のもと、住友各社の社員によって、禅の思想の言葉である【 問題１７ 】より完成し、住友各企業合同の運動会などに利用されていました。平成の現在も市民のオアシスとして親しまれています。

（問題１８）

別子銅山の業場（採鉱の中心）が、別子から東平・端出場と山の下部へ移行するに従い、従業員社宅・鹿森社宅は大正５年（１９１６）に建設が始まり、翌年には２７０戸、全盛期には３００戸・【 問題１８ 】人余りの人々が生活していました。

（問題１９）

第四通洞の通洞口にある「第四通洞」の題字は、住友家 １５ 代家長・【 問題１９ 】の筆によるものです。

（問題２０）

旧【 問題２０ 】水力発電所は、当時日本一の落差、約５９７メートルを利用した発電所として明治４５年（１９１２）に建設されました。１００年以上経過した現在もマイントピア別子の対岸に赤いレンガ造りの建物が現存しており、国の登録有形文化財として保存されています。

（問題２１、問題２２）

広瀬幸平は、別子銅山の近代化を推し進めるため、明治７年（１８７４）フランス人技師【 問題２１ 】を雇い入れました。彼は、約２年に亘って現地調査を行いながら、別子銅山の開発・再生のための計画書【 問題２２ 】を作成しました。これをもとに広瀬幸平は近代化を着々と進めていきました。

(問題 23)

別子銅山の採鉱本部があった東平や別子山への生活道の橋梁として明治38年(1905)に建設され日本最古級の鉄橋ともいわれ、わが国で明治期に設置された鋼アーチ橋で現存するのは、この橋だけといわれています。平成17年(2005)に登録有形文化財となった、この橋の名前を書いてください。

(問題 24)

昭和13年(1938)には、かご電車の運転が開始され、新居浜側と別子山側を結ぶ唯一の交通機関として一般の人が利用していました。では東平～日浦間は約何分で結ばれていましたか。

(問題 25)

別子銅山で掘られた坑道の総延長は、約何キロメートルでしょうか。

(問題 26)

多喜浜塩田では明治26年(1893)、国の商法施行に伴い塩田経営の合理化と近代化を進めるために愛媛県で最も早く塩田の会社が設立されました。この会社名を書いてください。

(問題 27)

多喜浜塩田の開祖と言われる信濃国出身の深尾権太輔のお墓があるお寺の名前を書いてください。

(問題 28)

入浜式塩田では、【 問題 28 】という道具の中に塩を入れていました。

(問題 29、問題 30)

多喜浜塩田は、元禄16年(1703)深尾権太輔らにより着手され、その後享保8年(1723)、【 問題 29 】らにより継承され、古浜・東浜・【 問題 30 】・北浜・三喜浜の5浜が140年余の長きにわたり築造されました。総面積は240町歩余となり、日本有数の大塩田として地域の発展に寄与してきました。

(問題 31、問題 32)

アツケシソウは、北海道の厚岸の牡蠣島で発見されましたが、その後全国各所の【 問題 31 】跡に分布していることが確認されました。塩田史とのかかわりが深いことから、昭和59年(1984)に【 問題 32 】の天然記念物に指定されています。

(問題 33)

多喜浜塩田は、江戸時代元禄の終わり頃から始まり、250年余り営々と塩づくりに携ってきた輝かしい歴史を持っていますが、昭和34年(1959)、国の政策によりその幕を降ろしました。この間、最も長く続いた製塩法は何といえますか。

(問題 34)

多喜浜塩田開基である天野喜四郎元明翁の顕彰碑が、昭和45年(1970)に鷺尾勘解治の^{きこう}揮毫で、建立された場所は何処ですか。

(問題35)

黒島一番地にある加藤家では、塩釜の燃料を扱う【 問題35 】を営んでいました。

(問題36)

武徳殿は木造平屋建てで、内部には50畳敷規模の剣道場と柔道場が収まっています。昭和13年(1938)に初代新居浜市長と誰が寄付をして建てられたのでしょうか。

(問題37)

別子山地域の中核的観光施設である「森林公園ゆらぎの森」には、ドーム型藤棚としては日本最大級とされる直径【 問題37 】メートルの巨大パーゴラが設置されています。

(問題38)

マリナーパーク新居浜は四国最大級のマリナーとして、平成8年(1996)にオープンし、平成18年(2006)には四国初の【 問題38 】に認定されました。

(問題39、問題40)

かぶと踊りは、【 問題39 】校区に伝わる【 問題40 】の踊りで、リズムに合わせて腰を前かがみにして手足を動かし、それを繰り返す悠長な踊りであり、太鼓のみでリズムを取るのも特徴の一つです。

(問題41)

垣生の庄屋・高橋家の使用人が仕事中に歌っているのを、領内巡視の為に通りかかった西条藩主が耳にされ、面白い歌であるとほめられました。おめでたい席で歌われ、宴たけなわになると歌詞を即興的に作詞して歌われたようです。この歌の名前を書いてください。

(問題42)

えびちくわは、瀬戸内海でとれる新鮮な小エビ、小魚の白身、【 問題42 】を混ぜて焼き上げたもので、新居浜の名物として知られています。

(問題43)

嫁年貢とは、【 問題43 】が大量にとれる春に行われる新居浜の風習です。

(問題44)

住友重機械エンジニアリングサービス(株)は、国内・海外の港や工場などで使用する運搬荷役機械等の搬送システムの設計・製造・据付けからアフターサービスまでを一貫して提供しています。中でも、1台あたり800トンの吊り上げ能力を有し、造船所において最も重要と言われる運搬設備の名前を書いてください。

(問題45)

大正11年(1922)に四阪島製錬所と新居浜を結ぶ全長約20.8キロメートルの海底ケーブルを敷設しましたが、現在この海底ケーブルを管理している会社名を書いてください。

(問題46)

正岡子規が詠んだ「童らの蝉さしに来る社かな」という句碑があり、国指定の天然記念物であるクスノキに囲まれた神社の名前を書いてください。

（問題４７）

別子銅山記念館前にある住友吉左衛門友成の歌碑にあてはまる言葉を書いてください。

この【 問題４７ 】を神とし仰ぎ幾代かも 掘りつぎて来しことの畏こさ

（問題４８）

立川山村に生まれ、立川英明小学校卒業後、小足谷尋常高等小学校に入学し卒業後、明治２３年（１８９０）に立川住友分店に勤めました。その後、神戸製鋼所初代支配人となった人物の名前を書いてください。

（問題４９）

新居郡中萩村松木（現松木）に生まれ苦学して日本画を学び、日本南画院を設立した人物の名前を書いてください。

（問題５０）

官公庁の接待館として時の国鉄総裁・十河信二や俳人・河東碧梧桐などの有名人も数多く訪れた建物の名前を書いてください。

解 答

とっておきの新居浜検定 第8回中級解答用紙

受験番号

得点

※解答欄に記入すること。その際に、ひらがなで記入しても可とする。

問題番号	解答欄	問題番号	解答欄
1	大島	26	東浜産塩株式会社
2	金子村	27	明正寺
3	銅山川	28	塩吹
4	銚子の滝	29	天野喜四郎
5	別子ライン	30	久貢浜
6	江口	31	塩田
7	船御幸	32	新居浜市
8	高欄幕	33	入浜式塩田
9	くくり	34	久貢屋敷
10	武者絵の幕	35	石炭問屋
11	8月28日	36	住友家
12	目出度町	37	45
13	山根製錬所	38	海の駅
14	索道	39	船木
15	16キロメートル	40	雨乞い
16	26	41	じょうさ節又は垣生じょうさ節
17	作務	42	豆腐
18	1,300人	43	鰯
19	友純	44	ゴライアスクリーン又は800t吊りゴライアスクリーン
20	端出場	45	住友共同電力㈱
21	ルイ・ラロック	46	一宮神社
22	鉱山目論見書又は別子銅山目論見書	47	銅山
23	遠登志橋	48	田宮 嘉右衛門
24	30分	49	河野秋邨
25	700キロメートル	50	神野邸(料亭喜楽)

○第9回 とっておきの新居浜検定 中級（記述式 制限時間60分）

（問題1）

新居浜市は、東経133度17分、北緯【 問題1 】度57分に位置し、東は四国中央市、西は西条市、南は高知県境に接し、北は瀬戸内海の燧灘に面しています。

（問題2）

2世紀後半景行天皇の皇子【 問題2 】が伊予国御村別として御村（東予）に君臨したといわれています。

（問題3）

一宮神社には国の天然記念物に指定されているクスノキがあります。クスノキは、黒潮に近い沿岸部の暖地を好む常緑広葉喬木で、昔クスノキから防虫効果がある物を作っていました。防虫効果がある物の名称を書いてください。

（問題4）

新居浜市の地質は、平野部と南部にそびえ立つ山地との境部分、すなわち山麓線には、日本列島を東西に横切る大断層が走っています。その大断層の名称を書いてください。

（問題5）

国領川の支流・西種子川の上流にある滝の名称を書いてください。

（問題6）

太鼓台の重、8枚の飾り幕が取り付けられる「重」の別名を書いてください。

（問題7）

太鼓台 四本柱の下部につける4枚の飾り幕の名称を書いてください。

（問題8）

昭和10年頃の船御幸は、現在のような台船ではなく、【 問題8 】に乗せて行っていました。

（問題9）

太鼓台は、祭礼の時に神輿に供奉する山車的一种で、神輿渡御の際に参列し、豊年の秋を感謝して【 問題9 】に奉納したもので、その起源は平安時代、あるいは鎌倉時代まで遡るといわれています。

（問題10）

布団締め龍の立体刺繍は、立龍で「阿龍・吽龍」「雄龍・雌龍」「昇龍・降龍」【 問題10 】と諸説があります。

（問題11）

明治11年（1878）に開坑し、現在残る坑口は昭和15年（1940）に開坑して、同48年（1973）3月の別子銅山休山まで使用されていた坑口の名称を書いてください。

(問題 1 2)

別子銅山は明治 13 年(1880)に日本の鉱山としては初めて実地試験に成功し使用された画期的な道具の名称を書いてください。

(問題 1 3)

昭和 12 年(1937)、別子銅山開坑 250 年記念の来賓を迎えるために、純和風の接待館が現在の新居浜市立別子銅山図書館がある北新町に建てられましたが、その接待館の名称を書いてください。

(問題 1 4)

かつて別子銅山の採鉱本部があり、集落が形成されていた東平および別子山へ行く生活道として明治 38 年(1905)に建設された、日本最古級の鉄橋ともいわれている鋼アーチ橋の名称を書いてください。

(問題 1 5)

別子銅山で採鉱によって荒廃した山をみて「別子全山を旧のあおあおとした姿にしてこれを大自然にかえさねばならない」と、多いときでは年間 100 万本以上もの植林事業をすすめた人物の名前を書いてください。

(問題 1 6)

煙害問題解決のため、惣開製錬所より移転し、明治 38 年(1905)から本格的に操業を開始した製錬所がある島の名称を書いてください。

(問題 1 7)

明治 32 年(1899)8 月、別子大水害があり 514 名の尊い命が失われています。この時の別子鉱業所支配人の名前を書いてください。

(問題 1 8)

毎年元旦、銅山の守護神としてお祀りした大山積神社に良質の銅鉱石を奉献し、作業の安全と銅山の繁栄を祈る行事の名称を書いてください。

(問題 1 9)

広瀬幸平が明治 7 年(1874)に雇い入れたフランス人鉱山技師ルイ・ラロックがまとめた報告書の名称を書いてください。

(問題 2 0)

明治 23 年(1890)に別子銅山開坑 200 年記念として、広瀬幸平は別子の銅をつかって【 問題 2 0 】の銅像を制作し、皇居前広場に設置しました。

(問題 2 1)

江戸時代には仲持衆と呼ばれる運搬専門の人夫たちが、物資輸送を支えていましたが、明治 13 年(1880)に、銅山越を越えて新居浜まで続く牛車道がつくられました。さらに明治 19 年(1886)に銅山越の直下に第一通洞トンネルを掘り、明治 26 年(1893)、わが国最初の【 問題 2 1 】鉱山鉄道を敷設しました。

(問題22)

東平小学校は、明治39年(1906)に私立住友東平尋常高等小学校として創設され、東平の中心だけでなく、遠く離れた山中の社宅からも子供たちは通学していました。また、東平中学校は戦後の学制改革に伴い創設されました。長い歴史と思い出の教場でありましたが、昭和43年(1968)に東平は撤退し学校は閉校となりました。小学校では閉校までの62年間に約2600人の子供たちが学び、中学校では昭和21年(1946)から閉校まで約【 問題22 】人の生徒が学びました。

(問題23)

鷺尾勘解治は、共存共栄を説き、新居浜の都市計画の礎を作りました。彼は若い鉱山従業員たちのために私塾【 問題23 】を作り、精神的な向上を図りました。

(問題24)

別子山中から、新居浜口屋への物資輸送の中継基地である【 問題24 】は、周辺に料亭などもあり賑わいを極め、銅山へ行く人たちは、「せつとう節」にもうたわれたように、眼鏡橋の上で迷ったといわれています。

(問題25)

伊庭貞剛は、明治37年(1904)「事業の進歩発達に最も害をするものは、青年の過失ではなくて、【 問題25 】である」と58歳の若さで現役を退きました。

(問題26)

慶応元年(1865)、三喜浜塩田開発に際し、東浜塩田の東堤防に沿って流れていた阿島川を、現在の流路に付け替えました。この時東西に続いていた三ツ杭山を切り抜き、現在の阿島川となりました。この地区の地名を書いてください。

(問題27)

江戸時代後期 1800 年頃、藤田家12代当主藤田初右衛門(1770~1830)は西条藩士多喜浜塩田惣肝煎役として郷村庄屋を務めるかたわら、武芸に秀でた人で邸内に道場を構えて近隣の青少年に剣術を教えていました。その道場の名称を書いてください。

(問題28、問題29)

岡本家所蔵の長櫃は、孝明天皇の妹、皇女和宮拝領の長櫃とされていますが、天皇家【 問題28 】の紋章と徳川家【 問題29 】の紋章があしらわれています。

(問題30)

明治17年(1884)、瀬戸内海を襲った台風で被害にあった旧西条藩主松平家の塩田を地元塩業者らが購入し、明治26年(1893)の商法施行とともに【 問題30 】を設立しました。県内で最も早い創設で、地元では通称「マルトウ」と呼ばれていました。

(問題31)

「この濱を拓きし人の面影を 語り伝えや松よ蘇鉄よ」この歌の作者の名前を書いてください。

(問題32)

かん水を煎ごう(煮詰める)し、塩を作る平釜と塩を袋に詰める作業場の名称を書いてください。

(問題33)

塩田で使用する道具で、塩を入れる袋の名称を書いてください。

(問題34)

多喜浜塩田を拓いた天野喜四郎によって、西条藩から譲り受けてお祀りされていたお堂の名称を書いてください。

(問題35)

アッケシソウ(厚岸草)は、海水が出入りする湿地に生えるアカザ科の1年草です。葉は退化して「鱗片状」に変化し、草丈15～30cmくらいに成長し、8～9月頃にひっそりと開花します。11月頃になると鮮やかに紅変することから【問題35】ともいわれています。

(問題36)

別子銅山記念図書館は、別子開坑300年にあたる平成2年(1990)、住友関係企業【問題36】社から図書館を建設して市に寄贈する申し出があり、同4年(1992)市民文化ンセンター横から移転、開館しました。

(問題37)

愛媛県総合科学博物館は、自然や科学技術に対する理解を楽しみながら深めると共に、東予地域において生涯学習の情報や機会を提供する施設として建設され、平成6年(1994)に開館しました。館内には、「自然館」「【問題37】」「産業館」の3つの常設展示室があります。

(問題38)

武徳殿は、初代新居浜市長・白石誉二郎と住友家の寄付により、昭和【問題38】年に建てられました。

(問題39)

一宮神社に祀られている狸で、慈眼寺の和尚に化けて大阪に船で渡った狸の名称を書いてください。

(問題40)

新居浜市に本部があり、全国に43支部、1,500人の会員を抱える全国組織の名称を書いてください。

(問題41)

垣生の庄屋・高橋家の使用人「丈吉」が仕事中に歌っているのを、領内巡視のために通りかかった西条藩主が耳にされ面白い歌であると褒められました。おめでたい席で歌われ、宴たけなわになると歌詞を即興的に作詞して歌われたようです。この歌の名前を書いてください。

(問題42)

瀬戸内海でとれる新鮮な小えびと小魚の白身と豆腐を混ぜて、竹に巻いて焼く、東予地方の郷土の味である食べ物の名前を書いてください。

(問題43)

秋に新芋を供えて豊作を祈願する「お籠り」と呼ばれる親睦行事が具体的な起源とされている行事の名称を書いてください。

(問題44)

東平接待館で宿泊した際に「東平の 山ふところに 石楠の 花ながめつつ 鶯をきく」という歌を残した詩人の名前を書いてください。

(問題45)

電気ニッケルを国内で唯一商業ベースにより生産している会社の名前を書いてください。

(問題46)

角野新田町 大山積神社・別子銅山記念館西側に、川田 順の歌碑があります。「地中にてはたらくことは慣れながら 皆【 問題46 】礼して這入る」

(問題47)

新居浜の方言で「ほたえる」を意味する言葉を書いてください。

(問題48)

別子山村出身者のイラストレーターで、舞台芸術やアニメーション、映画、グラフィックデザイン、挿絵のほか、新聞、テレビでの文明批判、講演・著作活動など多方面で活躍し、山根温水プール壁画、移動図書館「青い鳥号」などの作品で知られる人の名前を書いてください。

(問題49)

昭和4年(1929)以来、角野村収入役、同助役、角野町長などを歴任。同22年(1947)から県会議員を20年間務め、議長、副議長としても活躍した人の名前を書いてください。

(問題50)

別子銅山の物資を搬送していた泉屋道と金比羅道との交差点にあり、現在も稲荷市を行っている商店街の名称を書いてください。

解 答

とっておきの新居浜検定 第9回中級解答用紙

受験番号

得点

※解答欄に記入すること。その際に、ひらがなで記入しても可とする。

問題番号	解答欄	問題番号	解答欄
1	33	26	切抜
2	武国凝別命（たけくにこりわけのみこと）	27	岡城館
3	樟脳	28	菊
4	中央構造線	29	葵巴
5	魔戸の滝	30	東浜産塩株式会社
6	布団屋根	31	天野好直
7	高欄幕	32	釜屋
8	木造ダルマ船	33	塩吹
9	氏神	34	白浜阿弥陀堂
10	降雨神説	35	谷地珊瑚（やちさんご）
11	浅津坑	36	21
12	ダイナマイト	37	科学技術館
13	泉寿亭	38	13
14	遠登志橋	39	小女郎狸
15	伊庭貞剛	40	日本のお手玉の会
16	四阪島	41	じょうさ節 又は 垣生じょうさ節
17	鈴木馬左也	42	えびちくわ
18	大鉾祭	43	いもだき
19	鉱山目論見書または別子銅山目論見書	44	土井晩翠
20	楠木 正成	45	住友金属鉱山株式会社
21	山岳	46	大山祇に
22	600	47	ふざける
23	自彊舎	48	真鍋博
24	立川仲宿	49	近藤廣仲
25	老人の跋扈	50	喜光地

○第10回 とっておきの新居浜検定 中級（記述式 制限時間60分）

（問題1）

平成30年（2018）10月末現在での新居浜市の人口は何人でしょう。

（問題2）

白頭山河内寺の本尊の薬師如来座像は何時代初期に作られたでしょう。

（問題3）

愛媛県総合科学博物館で開催された第6回国際エクロジャイト会議は、平成何年に開催されたでしょう。

（問題4）

愛媛県指定の名称となっている「別子ライン」にある清滝は落差約何mでしょう。

（問題5）

ツガザクラは、ツツジ科で砂礫地を好み、高さは10cm～25cmで、5月中旬から6月【 問題5 】にかけて、枝の先に釣鐘型の薄いピンク色の華麗な花が咲き誇ります。

（問題6）

太鼓台の謡^{うた}として、都はるみが歌っている曲の題名は何というでしょう。

（問題7）

東西南北の四方を表すとされている太鼓台の部位は何というでしょう。

（問題8）

絢爛豪華な新居浜の太鼓台の「天幕」は【 問題8 】を表し、紅白は太陽の輝きを表しています。

（問題9）

平成31年（2019）1月1日現在、新居浜市にある太鼓台の台数は何台でしょう。

（問題10）

新居浜太鼓祭りを無事故で明るい平和な祭典とするための全市的な取り組みを図るため、各地区太鼓台運営委員会（協議会）を含め市内各界からの代表者によって組織された会があります。その会の名称は何というでしょう。

（問題11）

東平からの索道は、明治38年（1905）から東平～黒石のルートで運転を始めました。その後東平～端出場へのルートに変更していますが、いつルートを変更したでしょう。

（問題12）

第三通洞は明治27年（1894）から建設を始め同35年（1902）に完成し、坑道の長さは1795mありました。さらに日浦通洞が完成し東平～日浦間が約4000mで結ばれましたが、その通洞はいつ完成したでしょう。

(問題 1 3)

銅山峰から嶺南側に少し下った大露頭のすぐ下に、人 1 人がやっと通れるくらい狭い元禄時代の古い坑道跡がありますが、この坑道跡の名称を何というでしょう。

(問題 1 4)

三波川変成岩帯中に胚胎する層状含銅硫化鉄鉱床は、キースラーガーと呼ばれています。キースは黄鉄鉱で、ラーガーは鉱脈という言葉の合成語です。では、キースラーガーは何語でしょう。

(問題 1 5)

開坑以来 270 年を経た別子銅山では、鉱脈が下部に移行したため、昭和 35 年(1960)に開削に着手し、端出場の打除(標高約 210m)から海面下約 1,000m に及ぶ坑内運搬路が昭和 43 年(1968)に完成しました。この坑道の名称は何というでしょう。

(問題 1 6)

鷲尾勘解治は青年坑夫の教育を図りたいと総理事に申し出て了承を得、塾名の自彊舎はその総理事が命名しました。この時の総理事は誰でしょう。

(問題 1 7)

第四通洞と探鉱通洞が連絡したことから、全延長約何mの通洞となったでしょう。

(問題 1 8)

明治 33 年(1900)に竣工した「楠木正成」の銅像は、住友家から明治天皇へ献納され今も皇居前広場に建っています。別子銅山の開坑何年の記念で献納されたでしょう。

(問題 1 9)

煙害問題が拡大したため、伊庭貞剛が移転を計画した四阪島製錬所は、明治 38 年(1905)に本格操業を開始しました。島には住友家御当主の別邸も建設されました。この別邸の一部は、平成 30 年(2018)に市内の星越地区に移転され記念館として公開されています。何という建物でしょう。

(問題 20)

山根製錬所は、広瀬幸平によって明治 21 年(1888)完成し、貧鉱として放置された品質の低い鉱石から、銅分を沈殿銅として回収するために製錬所が建設されました。しかし、煙突から出る【 問題 20 】が付近一帯の農作物等に悪影響を及ぼしました。

(問題 2 1)

別子銅山の歴史は、人跡未踏の【 問題 2 1 】の南側で元禄 3 年(1690)露頭が発見され、翌年、住友により採掘が開始されたのが始まりです。

(問題 2 2)

住友関連企業の福利厚生施設として【 問題 2 2 】は昭和 11 年(1936)に竣工し、コミュニケーション及び迎賓館的な場として活用されました。その利用者は住友の社員と家族など関係者に限られており、厳格な礼儀、規則の遵守が課されていました。

(問題23)

索道場は、【 問題23 】、選鉱場、索道基地からなります。

(問題24)

旧端出場水力発電所は、当時東洋一の有効落差約597mを利用した発電所として明治45年(1912)に建設されました。100年以上経過した現在もマイントピア別子の対岸に赤いレンガ造りの建物が残っており、歴史的、建築的にも価値のある建物として、国の【 問題24 】文化財となっています。

(問題25)

マイントピア別子・端出場ゾーンは、鉱山のテーマパークとして、平成3年(1991)6月5日にオープンしましたが、マイントピア別子のメインの建物は何というでしょう。

(問題26)

上部鉄道は、日本最初の山岳鉱山鉄道として明治26年(1893)に角石原から石ヶ山丈の間【 問題26 】が開通しました。

(問題27)

多喜浜塩田1軒前の平均的職種別労働者を何というでしょう。

(問題28)

歴代の天野喜四郎らによって144年間の長きに亘り造成されてきた多喜浜塩田5浜のうち、最初に造成された浜の名称は何というでしょう。

(問題29)

新居浜の天然記念物である「アッケシソウ」は、11月ごろになると鮮やかに紅変することから別名がつけられました。その別名は何というでしょう。

(問題30)

天野喜四郎元明らと共に多喜浜塩田の開発のために備後から移り住んで塩田築造以来、塩田地主として塩田経営に尽力し、国策により廃田となる昭和34年(1959)まで営々と製塩業に従事したのは何家でしょう。

(問題31)

近世、松神子村の庄屋を務め、多喜浜塩田の地主でもあった「小野家」の屋号は、何といわれているでしょう。

(問題32)

「この濱を拓きし人の面影を 語り伝えや松よ蘇鉄よ」この歌の作者は誰でしょう。

(問題33)

多喜浜塩田開基・天野喜四郎元明高翁の顕彰碑が、新居浜文化協会より、昭和45年(1970)に【 問題33 】に建立されました。揮毫は鷺尾勘解治です。また、屋敷の一角にある雌株のソテツは、享保8年(1723)、天野喜四郎元明がこの地に居を構え、ここを本拠として塩田の開発に当たったことを記念して植えられたものです。

(問題34)

多喜浜塩田において、塩を溶かした後の砂を地場に広げる作業を何というでしょう。

(問題35)

あかがねミュージアムにある演劇や音楽活動のできるホールあかがね座の座席数は何席あるでしょう。

(問題36)

別子山地区にある森林公園ゆらぎの森にある宿泊施設の名称は何というでしょう。

(問題37)

マリンパーク新居浜がみなとオアシスに登録されたのは何年何月でしょう。

(問題38)

船木地区では、南方にそびえる兜山に祀られている不動尊を崇拝して、日照りの時には雨乞いをしました。雨に恵まれた時には感謝の気持ちを表してかぶと踊りを踊りましたが、どんな服装で踊ったでしょう。

(問題39)

垣生地区で200年程前から歌われ始めたといわれ、新築落成や婚礼などのおめでたい席で披露される郷土芸能は、垣生【 問題39 】節です。

(問題40)

大島のとうどおくりでは、高さ10mもある「とうど」を作ります。「とうど」には【 問題40 】と書かれた幟が連なります。

(問題41)

別子銅山で働いていた中国人から、戦後に教わった中国料理の鶏のから揚げのことを何というでしょう。

(問題42)

昭和15年頃、「波満蝶」先々代・藤田浅次郎が馴染みの客に「何か簡単なふぐ料理を作ってくれ」と頼まれたのが始まりの料理は何でしょう。

(問題43)

新居浜市沖合の燧灘に浮かぶ四阪島に住友共同電力株式会社が新居浜から海底ケーブルを敷設したのは何年何月でしょう。

(問題44)

住友重機械搬送システム株式会社が提供しているものの中で、造船所における最も重要な運搬設備である、造船建造ブロックの吊り上げに欠かせないクレーンの名称は何というでしょう。

(問題45)

ものづくりブランドは、平成30年(2018)3月末現在、何社の製品が認定されているでしょう。

（問題４６）

「この銅山を神とし仰ぎ幾代かも掘りつぎて来しことの畏こさ」と詠んだ人は誰でしょう。

（問題４７）

大山積神社の境内南入口の脇に正岡子規の作品が残されています。空欄に入る言葉は何でしょう。

武蔵野に秋風ふけば【 問題４７ 】の新居の郡の芋をしぞ思う

（問題４８）

昭和２７年（１９５２）の全日本いけ花展で文部大臣賞を受賞、同４５年（１９７０）には大阪万博会場に花を飾り、万博に華を添えたのは誰でしょう。

（問題４９）

昭和３２年（１９５７）読売巨人軍に入団し、新人王、最優秀選手賞を獲得し、読売巨人軍の監督としても数々の功績を残した藤田元司の出生地はどこでしょう。

（問題５０）

喜光地に大正８年（１９１９）以来の店で、和洋酒類・食料品の販売やキコーマル醤油の醸造元として知られた店の名称は何というでしょう。

解 答

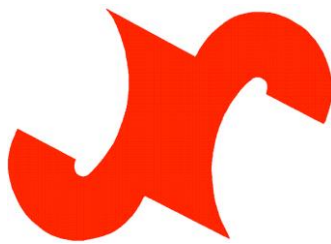
とっておきの新居浜検定 第10回中級解答用紙

受験番号

得点

※解答欄に記入すること。その際に、ひらがなで記入しても可とする。

問題番号	解答欄	問題番号	解答欄
1	119,999人	26	5,532m
2	平安	27	浜子
3	平成13年	28	古浜
4	60m	29	谷地珊瑚
5	初旬	30	岡本家
6	ちょおうさじゃ	31	榎之本
7	四本柱	32	天野好直
8	宇宙	33	久貫屋敷内
9	54台	34	振鍬
10	新居浜市太鼓祭り推進委員会	35	250席
11	昭和10年(1935)	36	オーベルジュゆらぎ
12	明治44年(1911)	37	平成30年(2018)7月
13	大和間符	38	野良善
14	ドイツ語	39	じょうさ
15	大斜坑	40	宝来山左義長
16	鈴木馬左也	41	ざんき
17	10,000m	42	ふぐざく
18	200年	43	大正11年(1922)10月
19	日暮別邸記念館又は日暮別邸	44	ゴライアスクリーン
20	亜硫酸ガス	45	39社
21	銅山峰	46	住友吉左衛門友成
22	住友倶楽部	47	故郷
23	貯鉱庫	48	篠原楊月
24	登録有形	49	越智郡宮窪町四阪島
25	端出場記念館	50	東屋酒店



作成：新居浜商工会議所 新居浜検定事業運営協議会

〒792-0025

愛媛県新居浜市一宮町二丁目4-8

TEL0897-33-5581 FAX0897-33-5609

URL:<http://www.niicci.or.jp/>